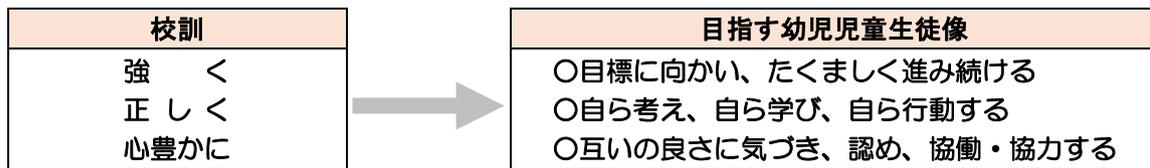


令和6年度

教育課程



長崎県立ろう学校



1 長崎県立ろう学校教育目標

- 基本的人権を尊重し、幼児児童生徒の特性や発達段階、教育的ニーズに応じて幼稚部から高等部まで一貫した教育を行うことにより、健康で明るく心豊かな人間を育成する。
- 聴覚障害による学習または生活上の困難を改善克服することにより、生きる力を高め自立し積極的に社会参加できる力を培う。

2 各部門目標

(1) 幼稚部

- 聴覚活用の力を最大限に伸ばすとともに、幼児一人一人に応じたコミュニケーション手段を積極的に使いながら、生活言語の習得・拡充を図り、直接的・具体的な体験を通して豊かな感性と心身の調和的発達を促し、人間形成の基礎を培う。
- 一人一人の個性を伸ばし、明るく元気な学校づくりを推進する。
- 保護者や関係機関との連携により、聴覚障害幼児の理解を深め、効果的に教育活動を展開する。

(2) 小学部

- 一人一人の児童の実態に応じた指導の充実を図り、聴覚活用の力を最大限に伸ばし、確かな日本語の習得と学力向上を目指すとともに、コミュニケーション力を高め、生きる力の基礎を培う。
- 人権教育や道徳教育を推進し、一人一人の個性の伸長と豊かな人間性の育成に努める。
- 個々の児童のキャリア発達を支援し、ニーズに応じた進路指導を行う。
- 保護者や関係機関との連携により、聴覚障害児童の理解を深め、効果的・効率的に教育活動を展開する。

(3) 中学部

- 言語力と学力を高めるとともに、生徒一人一人が社会自立、職業自立を目指し、主体的に自己実現を図っていく能力や態度を育てる。
- 聴覚活用を基本に生徒一人一人の実態に応じたコミュニケーション手段を活用しながら、言語力の拡充を図る。
- 保護者や関係機関との連携を深め、関係者からの意見を学部経営に生かす。
- 授業研究や専門性を高める研修を行い、指導力の向上を図る。

(4) 高等部

- 高等部職員間や寄宿舎職員との連携を深め、キャリア教育に基づいた教育活動を展開し、適切な進路の実現に向けて、勤労観、職業観を高めるとともに、卒業後、主体的に生活する態度を養う。
- 一人一人の教育的ニーズを把握し、言語力、コミュニケーション力の向上に努め、自身の意思や考えを発信できる力を育成する。
- 保護者及び関係機関、地域との連携を図り、高等部の教育活動への理解を深める。
- 高等部は生きる力を育むことのできる最後の教育機関であることの自覚と責任をもち、専門性や指導力の向上を目指す。

3 教育課程編成の基本方針

- (1) 教育基本法及び学校教育法その他の法令、学習指導要領等に基づき、教育課程を編成する。
- (2) 幼児児童生徒の障害の状態や特性及び心身の発達段階等、並びに地域や学校の実態を十分に考慮した教育課程を編成する。
- (3) 育成を目指す資質・能力を踏まえた学校教育目標及び各部目標の実現を目指した教育課程を編成する。
- (4) 学年間、部間の系統性・一貫性のある教育課程を編成する。
- (5) 部段階間及び学校間の接続を考慮した教育課程を編成する。
- (6) 社会との連携・協働を考慮した教育課程を編成する。
- (7) 本校の教育活動全般への校内外の評価（学校評価）を生かした教育課程を編成する。
- (8) キャリア発達の視点に立った教育課程を編成する。

4 教育課程の類型

I 課程

A 類型：小学校、中学校及び高等学校の学習指導要領に準ずる教育課程

B 類型：小学校、中学校及び高等学校の学習指導要領に準ずる教育課程を取り扱うが、基礎基本的な事項に重点を置いた指導内容を精選して行う。また、当該学年の内容を理解させるために必要な下学部下学年の内容を一部取り扱う。

II 課程

A 類型：知的障害特別支援学校の各教科に替える教育課程（教科別の指導）

B 類型：知的障害特別支援学校の各教科に替える教育課程（教科等を合わせた指導）

III 課程

：外国籍の幼児児童生徒や障害の状態、発達段階、適性等に応じた教育課程（特別の教育課程）

高等部

令和6年度 高等部本科・専攻科実施 教育課程

長崎県立ろう学校

I 課程

○ 総合デザイン科

教科	科目	学年			専攻科	
		1年	2年	3年	1年	2年
国語	現代の国語	2	2			
	言語文化	2	2			
	論理国語			3		
地歴	国語表現				3	3
	地理総合	2				
公民	歴史総合	2				
	現代社会				2	
数学	公共		2	2		
	数学I	4	2			
	数学A		2	2		
	数学II				3	
理科	数学活用					3
	科学と人間生活	3				
	化学基礎		2			
保健体育	生物基礎			2		
	体育	2	2	3	2	2
芸術	保健	1	1			
	美術I	2			1	1
外国語	コミュニケーション英語I					
	英語コミュニケーションI	3	1	1		
家庭情報	英語会話				1	1
	家庭基礎	2				
情報	社会と情報				1	2
	情報I	1	1			
共通科目計		26	17	13	13	12
*専門学科科目計		0	11	15	16	17
教科計		26	28	28	29	29
総合的な探究の時間		2				
自立活動		2	2	2	2	2
単位数合計		30	30	30	31	31
特別活動(LHR)		1	1	1	1	1
週あたり総授業時数		31	31	31	32	32

※「総合的な探究の時間」の1単位分を「課題研究」で代替する。

○ 理容科

教科	科目	学年			専攻科	
		1年	2年	3年	1年	2年
国語	現代の国語	2	2			
	言語文化	2	2			
	論理国語			3		
地歴	国語表現				2	3
	地理総合	2				
公民	歴史総合	2				
	現代社会					3
数学	公共		2			
	数学I	4	2			
	数学A			2		
	数学II				2	
理科	数学活用					3
	科学と人間生活	3				
	化学基礎		2			
保健体育	生物基礎					
	体育	2	2	3	2	2
芸術	保健	1	1			
	美術I	2				
外国語	コミュニケーション英語I					
	英語コミュニケーションI	3	1	1		
家庭情報	英語会話					2
	家庭基礎	2				
情報	社会と情報				1	2
	情報I	1	1			
共通科目計		26	15	9	7	15
*専門学科科目計		0	13	19	22	14
教科計		26	28	28	29	29
総合的な探究の時間		2				
自立活動		2	2	2	2	2
単位数合計		30	30	30	31	31
特別活動(LHR)		1	1	1	1	1
週あたり総授業時数		31	31	31	32	32

※「総合的な探究の時間」の1単位分を「課題研究」で代替する。

<*専門学科の各教科・科目>

○ 総合デザイン科セラミックコース

教科	科目	学年			専攻科	
		1年	2年	3年	1年	2年
工業	課題研究			2	1	2
	セラミック実習		6	10	11	11
	セラミック製図		1	1	1	1
	セラミック化学		1	1		
	セラミック工業		1	1	1	1
#総合デザイン	#総合デザイン基礎		2			
	#キャリアデザイン				2	2
合計		0	11	15	16	17

※「課題研究」のうち1単位を「総合的な探究の時間」に替える。
※教科・科目名の前に#があるものは学校設定教科・科目

○ 総合デザイン科インテリアコース

教科	科目	学年			専攻科	
		1年	2年	3年	1年	2年
工業	課題研究			2	1	2
	インテリア実習		6	10	9	10
	インテリア製図		2	2	3	2
	インテリア計画				1	1
	インテリアエレメント生産		1	1		
#総合デザイン	#総合デザイン基礎		2			
	#キャリアデザイン				2	2
合計		0	11	15	16	17

※「課題研究」のうち1単位を「総合的な探究の時間」に替える。
※教科・科目名の前に#があるものは学校設定教科・科目

○ 総合デザイン科ライフデザインコース

教科	科目	学年			専攻科	
		1年	2年	3年	1年	2年
家庭	課題研究			2	2	2
	子どもの発達と保育				1	1
	生活と福祉		1	1		
	服飾文化		1	1		
	ファッション造形基礎		7	6		
	ファッション造形			5	10	11
	フート・テ・サ・イン				1	1
#総合デザイン	#総合デザイン基礎		2			
	#キャリアデザイン				2	2
合計		0	11	15	16	17

※「課題研究」のうち1単位を「総合的な探究の時間」に替える。
※教科・科目名の前に#があるものは学校設定教科・科目

○ 理容科

教科	科目	学年			専攻科	
		1年	2年	3年	1年	2年
理容	関係法規・制度			1	1	
	衛生管理		1	2	2	
	保健		1	1	1	
	化粧品化学			1	2	
	文化論			1	2	
	理容技術理論		1	2	2	1
	運営管理		10	10	10	9
	理容実習					
	課題研究			1	1	2
	#総合デザイン	#総合デザイン基礎				
#キャリアデザイン					1	2
合計		0	13	19	22	14

※「課題研究」のうち1単位を「総合的な探究の時間」に替える。
※教科・科目名の前に#があるものは学校設定教科・科目
※「選択科目」20単位以上(国9、社2、数6、英2、課研2 計21)

III 課程

教科等名	国語	社会	数学	理科	音楽	美術	保健体育	職業	家庭	外国語	情報	工業	家政	道徳	総合的な探究の時間	自立活動	特別活動	総計
本1	週あたり時間数	3.5	2.5	3.5	2.5	1	2	4	1	1	1	1	1	0.5	3	4.5	1	31
	年間授業時数	122.5	87.5	122.5	87.5	35	70	140	35	35	35	35	35	17.5	105	157.5	35	1,085

教科	数学			理科			保健体育					
	数学Ⅰ			科学と人間生活			体育			保健		
科目(類型)	数学Ⅰ			科学と人間生活			体育			保健		
教科書	高校数学Ⅰ 新訂版			科学と人間生活			体育			新高等保健体育		
月	実教出版			数研出版			体育			大修館書店		
4月(3)	1章 数と式 (34)			オリエンテーション (1)			1 体づくり運動 (8)			1章 現代社会と健康 (18)		
5月(3)	1節 整式 (34)			序編 科学技術の発展 人間生活の歴史 (6)			①体ほぐしの運動 ②体力を高める運動			①日本における健康課題の変遷 ②健康の考え方と成り立ち ③ヘルスプロモーションと健康に関わる環境づくり ④健康に関する意思決定・行動選択		
6月(4)	① 文字を使った式のきまり ② 整式 ③ 整式の加法・減法 ④ 整式の乗法 ⑤ 乗法公式による展開 ⑥ 因数分解			第4編 地球や宇宙の科学 (22)			2 選択Ⅰ 器械運動・陸上競技・球技・武道・ダンスから1つ選択 (12)			④健康に関する意思決定・行動選択		
7月(2)	2節 実数 (18)			第2章 自然景観と自然災害 (22)			3 体育理論 (2)			2章 安全な社会生活 (実習を含む) (5)		
9月(4)	① 平方根とその計算 ② 実数			①日本列島とプレート ②地震のしくみと地震活動 ③地震による災害 ④マグマがつくる火山と景観 ⑤火山がもたらす恵みと災害 ⑥水のはたらきと自然景観 ⑦土砂災害と洪水			4 水泳 (4)			④緊急手当の意義と救急医療体制 ⑤心肺蘇生法 ⑥日常的な緊急手当		
10月(4)	3節 方程式と不等式 (16)			第2編 生命の科学 (23)			5 体づくり運動 (2)			1章 現代社会と健康 (12)		
11月(4)	① 1次方程式 ② 不等式 ③ 不等式の性質 ④ 1次不等式 ⑤ 連立不等式 ⑥ 不等式の応用			第1章 ヒトの生命現象 (23)			①体ほぐしの運動 ②体力を高める運動			⑤現代における感染症の問題 ⑥感染症の予防 ⑦性感染症・エイズとその予防		
12月(3)	2章 2次関数 (28)			第3編 光や熱の科学 (22)			6 選択Ⅱ 器械運動・陸上競技・球技・武道・ダンスから1つ選択 (16)			⑧生活習慣病の予防と回復 ⑨身体活動・運動と健康		
1月(3)	1節 関数とグラフ (28)			第1章 ヒトの生命現象 (23)			7 陸上競技 (10)			⑩食事と健康 ⑪休養・睡眠と健康 ⑫がんの予防と回復		
2月(3)	① 1次関数とそのグラフ ② 2次関数とそのグラフ			第2章 熱の性質とその利用 (22)			8 体育理論 (2)			⑬喫煙と健康 ⑭飲酒と健康 ⑮薬物乱用と健康		
3月(2)	2節 2次関数の値の変化 (24)			①温度と熱運動 ②熱容量・比熱 ③熱の伝わり方 ④仕事や電流と熱の発生 ⑤エネルギーの移り変わり ⑥熱エネルギーの利用 ⑦エネルギー資源の利用			9 選択Ⅲ 器械運動・陸上競技・球技・武道・ダンスから1つ選択 (12)			⑯精神疾患の特徴 ⑰精神疾患への対応		
	3章 三角比 (20)			体験型理科学習週間 (2)			10 体育理論 (2)					
	1節 三角比 (20)			第1編 物質の科学 (23)			①金属と人間生活 ②身のまわりの金属と精錬 ③金属のさびとその防止 ④プラスチックとその性質 ⑤プラスチックの成りたち ⑥さまざまなプラスチック ⑦資源の再利用					
	① 三角形 ② 三角比 ③ 三角比の利用 ④ 三角比の相互関係			第1章 材料とその再利用 (23)								
	3章 三角比 (20)			終編 これからの科学と人間生活 (6)								
	1節 三角比 (20)			課題研究の進め方								
	授業時数	140	時間	授業時数	105	時間	授業時数	70	時間	授業時数	35	時間
	単位数	4	単位	単位数	3	単位	単位数	2	単位	単位数	1	単位

▲食育と関連した内容

教科	芸術			外国語			家庭			情報		
科目(類型)	美術Ⅰ			英語コミュニケーションⅠ			家庭基礎			情報Ⅰ		
教科書	美術Ⅰ			Amity English CommunicationⅠ			未来へつなぐ 家庭基礎365			情報Ⅰ 図解と実習		
月	光村図書			開隆堂			教育図書			日本文教出版		
4月(3)	・オリエンテーション (1) 美術は自由だ			OGet Ready①~④ (10)			A編 第1章 生涯の生活設計1 (2) 第2章 青年期の自立と家族・家庭 (5) ①自立への一歩を踏み出そう ②家族・家庭って何? ③将来の自分と家庭を想像する			図解編 (3) 第1章 第1節 情報社会を見渡してみよう		
5月(3)	・鑑賞 比べて鑑賞する (1)			OLesson 1 (10) The Beautiful Scenery ・be動詞/一般動詞の現在形			第3章 子どもの生活と保育 (9) ①子どもはどう生まれ育つ? ②子どもとどうかかわろう? ③これからの子育てとは? ④幼稚園訪問			実習編 (4) section1 オリエンテーション		
6月(4)	・マークで伝える (26) 文化祭のシンボルマーク 制作コンセプト作成 素材集め アイデアスケッチ マーク決定 パネル水張り 筆の使い方			OLesson 2 (12) My Best Friend ・be動詞/一般動詞の過去形			第4章 高齢期の生活と福祉 (5) ①高齢期ってどういう時期? ②高齢化する日本を生きる			section2 (4) 問題解決実習		
7月(2)	ポスターカラーの使い方 色の性質、三原色と混色 色の効果 溝引きの描き方 作品制作 制作作品の鑑賞 合評会			OLesson 3 (12) Love for Dance ・進行形/助動詞			第5章 共生社会と福祉 (2) ①共生って何だろう? ②ノーマライゼーションとは			図解編 (2) 第2章 第1節 メディアとコミュニケーション		
9月(4)	・生命感をあらわす (25) 塑造であらわす 制作コンセプト作成 手のスケッチ 作品制作 粘土の粗付け 動勢や質感の表現 細部のつくり込み 金属塗料の塗布 発色液の塗布 拭き取り・磨き上げ 制作作品の鑑賞 合評会			OFOCUS+① (3) ・文法のまとめ			研究 ホームプロジェクト (1)			第2節 (3) 情報デザイン		
10月(4)	OLesson 4 (13) Endangered Species ・不定詞			OLesson 5 ▲ (12) The History of Chocolate ・動名詞			B編 第1章 食生活と健康 (20) ①なぜごはんを食べるの? ②私たちは何を食べているの? ③安全に食べよう ④健康に食べよう 調理実習 ⑤おいしく食べよう ⑥これからも食事を楽しむために			実習編 (4) section3 情報デザイン実習		
11月(4)	OLesson 6 (12) Our School ・比較			OLesson 6 (12) Our School ・比較			第2章 衣生活と健康 (8) ①衣服の役割って何だろう? ②衣服はどうやってつくられている? ③衣服の計画・管理を知ろう ④今後の衣生活を考えよう			図解編 (4) 第2章 第3節 情報のデジタル化		
12月(3)	OFOCUS+② (3) ・文法のまとめ			OFOCUS+② (3) ・文法のまとめ			第3章 住生活と住環境 (5) ①どのような家に住みたい? ②安全に住もう ③快適に住もう ④住まいの課題と未来の暮らし			実習編 (3) section4 コンピュータ・サイエンス・アンブラグド実習		
1月(3)	・鉛筆で描く (17) デッサン基礎 クロスハッチング 練ゴムで描く 石膏デッサン 構図、形 面で捉える 明暗、光の表現 陰影 細部の描き込み 制作作品の鑑賞 合評会			OCOMMUNICATE+① (5) ・店で外国人客に対応する			C編 第1章 生活における経済の計画 (2)			図解編 (3) 第3章 第1節 コンピュータのしくみ		
2月(3)	OLesson 7 (13) Serendipity ・現在完了			OLesson 7 (13) Serendipity ・現在完了			第2章 消費生活と意思決定 (5) ①何をどうやって買う? ②かしい消費者になろう			第2節 (3) アルゴリズムとプログラム①		
3月(2)	*ALTを活用した言語活動を設定する。 *実態によっては発展的な内容も取り扱う。			*ALTを活用した言語活動を設定する。 *実態によっては発展的な内容も取り扱う。			保育園訪問 (3) 第3章 持続可能なライフスタイルと環境 (2) ①未来の地球環境は大丈夫? ②私たちにできることは何だろうか?			第2節 (2) アルゴリズムとプログラム②		
	授業時数	70	時間	授業時数	105	時間	授業時数	70	時間	授業時数	35	時間
	単位数	2	単位	単位数	3	単位	単位数	2	単位	単位数	1	単位

▲食育と関連した内容

本科 第1学年

No.4

教科	総合的な探究の時間		
科目(類型)			
教科書			
月			
4月 (3)	1 専門学科・コース について (2)		
	★・職業教育の目的 ★・卒業生の就労先		
5月 (3)	2 各専門学科・コース での学習① (22)		
	★・各専門学科・コース の目的		
6月 (4)	★・関連する職業 ・取得資格について ・学習内容		
7月 (2)	★・実習 ★・自己評価		
9月 (4)	3 各専門学科・コース での学習② (22)		
	★・実習 ★・評価		
10月 (4)	★・卒業生の進路		
11月 (4)	4 専門学科・コースの 選択 (2)		
12月 (3)	5 選択専門学科・コース での学習 (20)		
	・製作実習 他 ★・評価		
1月 (3)	※課題研究発表会への参加 (2)		
2月 (3)			
3月 (2)			
	授業時数	70	時間
	単位数	2	単位

★：キャリア教育と関連した内容

▲：食育と関連した内容

教科	国語						公民			数学		
	現代の国語			言語文化			公共			数学Ⅰ		
科目(類型)	新編現代の国語			新編言語文化			高等学校 新公共			高校数学Ⅰ 新訂版		
教科書	大修館書店			大修館書店			第一学習社			実教出版		
月												
4月(3)	1 伝え合いのレッスン 対話のレッスン (4)			1 ことばと生きる ことばは光 (6)			第1編 公共の扉 (22) ・公共的な空間で生きる私たち ・社会に生きる私たち ・個人の尊厳と自主・自律 ・多様性と共通性 ・伝統文化との関わり			3章 三角比 (20) 1節 三角比 ①三角形 ②三角比 ③三角比の利用 ④三角比の相互関係		
5月(3)	テーマを決めて話し合おう (6)			2 物語の広がり 伊勢物語 (5)			・自立した主体をめざして ・人間と社会のあり方についての見方・考え方 ・人間の尊厳と平等、個人の尊重					
6月(4)	2 説得力を高める 意見文の基礎を学ぼう (6)			3 古人に学ぶ 論語 学問のすすめ (5) 社会に生きる (5)			・民主主義と法の支配 ・自由・権利と責任・義務 ・日本国憲法に生きる基本的原理					
7月(2)	反対意見を想定した意見を書こう (6)			4 ことばと生きる 祖母が笑うということ (6)			第2編 自立した主体としてよりよい社会の形成に参画する私たち (48) ・私たちと法 ・法と基本的人権 ・自由に生きる権利と法・規範 ・平等に生きる権利と法・規範 ・安全で豊かに生きる権利と法・規範 ・法をよりよいものにするための権利			2節 三角比の応用 (20) ①三角比の拡張 ②三角形の面積 ③正弦定理 ④余弦定理 ⑤正弦定理と余弦定理の利用		
9月(4)	ミニ討論会をしよう (6)			5 物語を受け継ぐ 羅生門 (10)			・さまざまな契約と法 ・消費者の権利と責任					
9月(4)	3 情報と向き合う 情報を吟味しながら読もう (2)			6 詩歌の調べ 秋のうた (3) 冬のうた (3)			・裁判所と司法 ・国民の司法参加					
10月(4)	世界は私にほほえんでいる (4)			7 物語の広がり 平家物語 木曾の最期 (8)			・私たちと選挙 ・選挙の現状と課題 ・世論の形成と政治参加 ・選挙に行こう			4章 集合と論証 (14) 1節 集合と論証 ①集合と要素 ②命題 ③いろいろな証明法		
10月(4)	レポートを書こう (6)			8 漢文を楽しむ 完璧 (6)			・国会と立法 ・内閣と行政 ・地方自治と住民福祉					
11月(4)	4 他者を動かす 魅力的な企画書を書こう (8)			9 近代文学に触れる 形 (6)			・国家と国際法 ・国境と領土問題 ・国際連合の役割と課題			5章 データの分析 (16) 1節 データの分析 ①統計とグラフ ②度数分布表とヒストグラム ③代表値 ④データの散らばり ⑤外れ値 ⑥相関関係 ⑦仮説検定の考え		
12月(3)	プレゼンテーションをしよう (6)			10 旅への思い 土佐日記 (5) 更科日記 (5)			・平和主義と安全保障 ・沖縄の基地問題 ・日本の安全保障体制の変容 ・核兵器の廃絶と国際平和					
1月(3)	相手を動かす依頼書を書こう (6)			11 漢文を楽しむ 鶏鳴狗盗 (5) 人面桃花 (5)			・今日の国際社会 ・人種・民族問題と地域紛争 ・国際社会における日本の役割 ・国際平和のために何ができるのだろうか					
2月(3)	5 社会に目を向けて 自分の考えを深めながら読もう (4)											
3月(2)	何のために「働く」のか (6)											
	※「漢字」「言語」は個々の段階に沿って指導する。						※「漢字」「言語」は個々の段階に沿って指導する。					
	授業時数	70	時間	授業時数	70	時間	授業時数	70	時間	授業時数	70	時間
	単位数	2	単位	単位数	2	単位	単位数	2	単位	単位数	2	単位

▲食育と関連した内容

教科	数学			理科			保健体育					
	科目(類型)	数学A(総合デザイン)			化学基礎			体育			保健	
教科書	高校数学A 新訂版 実教出版			高校化学基礎 実教出版						新高等保健体育 大修館書店		
月												
4月(3)	1章 場合の数と確率 (32) 1節 場合の数 ① 集合と要素 ② 集合の要素の個数 ③ 場合の数 ④ 順列 ⑤ 組合せ			オリエンテーション (1) 序章 化学と人間生活 (2) 1章 物質の構成 (9) 1節 物質の探究 (9) 1 純物質と混合物 2 混合物の分離① 3 混合物の分離② 4 単体と元素 5 元素の確認 6 状態変化と熱運動 2節 物質の構成粒子 (7) 1 原子 2 電子配置とイオン 3 周期表 2章 物質と化学結合 (6) 1節 イオン結合 (6) 1 イオン結合 2 イオン結晶 2節 共有結合 (9) 1 分子と共有結合 2 分子の電子式と構造式 3 分子の極性 4 分子間力と分子結晶 5 高分子化合物と分子の利用 6 共有結合の結晶 (6) 3節 金属結合 (6) 1 金属結合と金属 2 金属の利用 3章 物質の変化 (9) 1節 物質量と化学反応式 (9) 1 原子量・分子量・式量 2 物質量 3 濃度 4 化学変化と化学反応式 5 化学反応式と量的関係① 6 化学反応式と量的関係② 2節 酸と塩基 (10) 1 酸と塩基 2 酸と塩基の価数と強弱 3 水素イオン濃度とpH① 4 水素イオン濃度とpH② 5 中和反応の量的関係 6 中和滴定 7 塩 3節 酸化還元反応 (9) 1 酸化と還元 2 酸化数と酸化剤・還元剤 3 酸化剤と還元剤の反応 4 酸化還元反応の量的関係 5 金属のイオン化傾向 6 電池 7 酸化還元反応と金属の製錬 終章 化学が拓く世界 (2)			1 体づくり運動 (8) ① 体ほぐしの運動 ② 体力を高める運動 2 選択I (12) 器械運動・陸上競技・球技・武道・ダンスから1つ選択 3 体育理論 (2) 選択種目の歴史、特性、用語、ルール 4 水泳 (4) 5 体づくり運動 (2) ① 体ほぐしの運動 ② 体力を高める運動 6 選択II (16) 器械運動・陸上競技・球技・武道・ダンスから1つ選択 7 陸上競技 (10) ① 長距離走 8 体育理論 (2) 選択種目の歴史、特性、用語、ルール 9 選択III (12) 器械運動・陸上競技・球技・武道・ダンスから1つ選択 10 体育理論 (2) 選択種目の歴史、特性、用語、ルール			3章 生涯を通じる健康 (7) ① 思春期と健康 ② 性意識の変化と性行動の選択 ③ 結婚生活と健康 2章 安全な社会生活 (5) (実習を含む) ④ 応急手当の意義と救急医療体制 ⑤ 心肺蘇生法 ⑥ 日常的な応急手当 3章 生涯を通じる健康 (23) ⑧ 働くことと健康 ⑨ 労働災害の防止 ⑩ 働く人の健康づくり ④ 妊娠・出産と健康 ⑤ 家族計画 ⑥ 加齢と健康 ⑦ 高齢社会に対応した取り組み		
5月(3)												
6月(4)												
7月(2)												
9月(4)												
10月(4)	2節 確率 (38) ① 事象と確率 ② いろいろな事象の確率 ③ 独立な試行とその確率 ④ 反復試行とその確率 ⑤ 条件つき確率 ⑥ 期待値											
11月(4)												
12月(3)												
1月(3)												
2月(3)												
3月(2)												
	授業時数	70	時間	授業時数	70	時間	授業時数	70	時間	授業時数	35	時間
	単位数	2	単位	単位数	2	単位	単位数	2	単位	単位数	1	単位

▲食育と関連した内容

教科	外国語			情報			工業（セラミック）					
	科目（類型）	英語コミュニケーションⅠ		情報Ⅰ			セラミック実習			セラミック製図		
教科書 月	Amity English Communication I 開隆堂		情報Ⅰ 図解と実習 日本文教出版			セラミック実習			セラミック製図 実教出版			
4月 (3)	○前年度の復習 (3)		実習編 (3) section5 アルゴリズム実習									年間を通して (24) ○釉薬かけ、ろう引き、窯詰め、 素焼き、本焼、清掃
5月 (3)	○Lesson 8 (12) Sapeurs ・受動態		section6 (4) プログラミング実習			1 たたら成形Ⅰ (35) ○ たたら成形機の操作 ① たたら成形機の操作 ② たたら作り ③ たたら切断 ④ たたら型押し ⑤ 取り外し			2 製図を始める前に (3) ・鉛筆で線を引く ・ペンで線を引く ・筆で線を引く ・定規の使い方 ・コンパスの使い方			
6月 (4)			図解編 (4) 第3章 第3節 モデル化とシミュレ- ション			⑥ 装飾、加工 ⑦ 仕上げ ⑧ 乾燥 ○たたら成形（組み立て） (35)			3 製図の基本 (4) ・立体の形成 ・立体の基本形 ・立体図法 ・立体の切断 ・展開図			
7月 (2)			実習編 (2) section7 モデル化とシミュレ- ション実習			① たたら成形機の操作 ② デザイン計画 ③ パーツ型紙制作 ④ たたら作り ⑤ パーツの切り出し						
9月 (4)			図解編 (3) 第4章 第1節 情報通信ネットワークの しくみ①			⑥ 組み立て、接着 ⑦ 仕上げ ⑧ 乾燥 2 ひも作り成形Ⅰ (70)			4 レタリング (10) ・平行線を引く ・垂直線を引く ・三角定規の使い方 ・書体の違い ・明朝体で書く ・ゴシック体で書く ・自分の名前をレタリング する			
10月 (4)	○Lesson9 (12) Special Makeup Effects ・分詞の形容詞的用法		実習編 (4) section8 ネットワーク実習			① 底作り ② ひもの作り方 ③ 積み上げ ④ 接着 ⑤ 加工、装飾						
11月 (4)			実習編 (4) section8 ネットワーク実習			⑥ 仕上げ ⑦ 乾燥						
12月 (3)			図解編 (3) 第4章 第2節 情報システムとデータ ベース			・円筒 ・茶碗 ・湯呑 ・壺 ・花器（楕円形、多角形） ・コーヒーカップ ・マグカップ						
1月 (3)	○プレゼンテーション活動 (4) (年間を通して実施) ○文法事項の復習 (4)		実習編 (3) section9 データベース実習			3 流し込み成形、圧力鑄 込み成型 (46) ○ 流し込み成形 ① 泥しよう作り ② 石膏型組み立て ③ 泥しよう流し込み ④ 形状に応じた厚み見極め ⑤ 取り外し、組み立て ⑥ 石膏型管理 ⑦ 仕上げ			5 給付Ⅰ (5) ・呉須の種類 ・上給付 ・下給付			
2月 (3)			図解編 (3) 第4章 第3節 データの活用						① 筆の使い方 (5) ・直線を引く ・波線を引く ・太い線を引く ・細い線を引く			
3月 (2)	*ALTを活用した言語活動を設 定する。 *実態によっては発展的な内容 も取り扱う。		実習編 (2) section10 データ活用実習						② 簡単な写し絵 (5) ・竹 ・末 ・梅 ・小鳥			
	授業時数	35	時間	授業時数	35	時間	授業時数	210	時間	授業時数	35	時間
	単位数	1	単位	単位数	1	単位	単位数	6	単位	単位数	1	単位

▲食育と関連した内容

教科	工業（セラミック）					総合デザイン(学校設定教科)				工業（インテリア）		
科目（類型）	セラミック化学			セラミック工業		総合デザイン基礎(セラミック)				インテリア実習		
教科書	はじめて学ぶセラミック化学 日本セラミックス協会			セラミック工業 実教出版		工業技術基礎 実教出版						
月												
4月 (3)	人間生活とセラミックス (10) ・身の回りのセラミックス ・セラミックスとは何か？ ・セラミックスの未来			1 陶磁器の歴史Ⅰ (3) 【縄文時代～古墳時代】 ・縄文土器と弥生土器 ・土偶と埴輪		○働くということ (3) ・人はなぜ働くのか (3) ・先輩たちの進路先 (3)				○工具箱の製作 (36) スケッチ 材料木取り		
5月 (3)				2 成形Ⅰ（工業成形） (4) ① 流し込み成形 ② 圧力鑄込み成形 ③ 機械ろくろ		・業種を知る (3) ・職種を知る (3)				盛り付け尺・墨付け 仕口加工・組み立て		
6月 (4)	原子の構造と化学結合 (10) ・セラミックスを構成しているもの ・物質の構成 ・元素の種類			成形Ⅱ（手作り成形） (3) ① たたら成形 ② ひも作り成形 ③ 電動ろくろによる成型		○自分を知る (4) ・自分を知る (4) ・自己理解の方法 (4) ・自分を客観的に見つめる (4)				○本立て製作 (66) 設計・製図 材料木取り		
7月 (2)						○人と技術と環境 (2) ○知的財産とアイデアの発想 (2)				盛り付け尺・墨付け 仕口加工・組み立て 目止め・塗装・ワックス磨き		
9月 (4)				3 陶器・磁器の違い (5) ・陶器とは ・磁器とは ・陶土と磁器粘土 ・陶器と磁器の用途 ・光の透過性、吸水性 ・日本各地の陶磁器とその産地		○材料について学ぼう (4) ○事故防止と安全作業の心がまえ (4)				金具取り付け		
10月 (4)	固体構造と物性 (5) ・結晶とは何か			4 焼成 (8) ・焼成方法と焼成の原理 ・焼成窯について ・素焼と本焼 ・酸化焼成と還元焼成 ・焼成過程における陶磁器素地中の反応		○小物収納ボックス製作 (60) 設計・製図 材料木取り				盛り付け尺・墨付け 仕口加工・組み立て 目止め・塗装・ワックス磨き		
11月 (4)				5 乾燥 (2) ・乾燥の目的 ・乾燥による素地の収縮 ・季節と天気、気温		○実験・実習報告書の作成 (4)				金具取り付け		
12月 (3)	平衡状態図 (5) ・平衡状態図から得られる情報			6 釉 (4) (1) 釉原料とその性質 ① アルカリ原料 ② アルカリ原料土類原料 ③ 中性原料 ④ 酸性原料 (2) 釉の種類と組成 ① 釉の分類 ② 分類による釉の性質 ③ 釉の組成 (3) 釉の調整と施釉 (2) ① 釉の調合量の計算 ② 調合と粉碎 ③ 施釉の目的と意味 ④ 施釉の方法		○職場見学 (4) (陶磁器製造事業所) ・事前・事後学習 (4) ○デザイン・インテリアについて学ぼう (6) ○商品に付加価値をつけるための工夫を考える (6) ○家庭にあるセラミック製品のデザイン実習 (10)				○木馬製作 (48) 設計・製図 材料木取り		
1月 (3)										盛り付け尺・墨付け 仕口加工・組み立て 目止め・塗装・ワックス磨き		
2月 (3)	セラミックスの合成プロセス (5) ・セラミックスの原料 ・成形									金具取り付け		
3月 (2)												
	授業時数	35	時間	授業時数	35	時間	授業時数	70	時間	授業時数	210	時間
	単位数	1	単位	単位数	1	単位	単位数	2	単位	単位数	6	単位

▲食育と関連した内容

教科	工業（インテリア）						総合デザイン(学校設定教科)			家庭（ライフデザイン）		
科目（類型）	インテリア製図			インテリアエレメント生産			総合デザイン基礎(インテリア)			生活と福祉		
教科書	インテリア製図			インテリアエレメント生産			工業技術基礎			生活と福祉		
月	実教出版			海文堂出版			実教出版			実教出版		
4月 (3)	○ 製図の規約 (14) ・ 製図の種類 ・ 図面の大きさ			第1章 材料と加工 (3) 第1節 木材と木質材料 第1 木材の性質 第2 木質材料			○働くということ ・人はなぜ働くのか (3) ・先輩たちの進路先 (3) ・業種を知る (3) ・職種を知る (3)			1章 人の一生と生活・健康 1節 健康の概念 (4) 1. 健康とは 2. 高齢社会における健康とQOL 3. 健康に影響を及ぼす要因		
5月 (3)	・ 尺度 ・ 線・文字・数字			第3章 木材加工の基礎 (22) 木材の切削 木材加工の概要			○自分を知る ・自分を知る (4) ・自己理解の方法 (4) ・自分を客観的に見つめる (4)			2節 ライフステージと健康管理 (8) 1. ライフステージと健康		
6月 (4)	○ レタリング (26) ・ 明朝体 ・ ゴシック体 ・ 製図用ペンの使用法 ・ ドラフターの使用法 ・ 目盛りの読み方 ・ 平行線の書き方 ・ 角の書き方			組み立て						2. 生活習慣と健康 (5)		
7月 (2)							○人と技術と環境 (4) ○事故防止と安全作業の心がまえ (4)			2章 高齢化の現状と高齢者の特徴 (4) 1節 高齢化の現状 (4) 1. 人口の高齢化 2. 家族・地域の変化		
9月 (4)							○基本操作 ・寸法の測り方 (4) ・工具の使い方 (8) 手工具の基礎 電動工具の基礎 木工機械の基礎			2節 高齢者の心身の特徴 (4) と病気 1. 高齢者の心身の特徴		
10月 (4)	○ 家具スケッチ (14) 各種家具のフリーハンドスケッチ						○職場見学 (木工所) (4) ・事前・事後学習 (4) ・仕上げの方法 (8) けがき、切断、折り曲げ 切削、穴あけ			5章 介護・看護の実習と生活支援 (10) 1節 介護の実習 (10) 1. 体位変換 2. ベッド上の体位変換 3. 歩行介助 4. 車いすの移乗・移動の介護 (産業教育セミナー) (認知症サポーター講座等)		
11月 (4)				第2章 インテリア以外の構造 (3) 第1節 家具分類 家具の分類と種類 家具の基本構造			○学習用機のデザイン実習 (10)					
12月 (3)	○ 方袖機の製図 (16) ・ 立面図 ・ 平面図 ・ 側面図			第2 椅子・ベッド (7) 小椅子の構造 事務用回転椅子の構造 ベッドの構造								
1月 (3)												
2月 (3)												
3月 (2)												
	授業時数	70	時間	授業時数	35	時間	授業時数	70	時間	授業時数	35	時間
	単位数	2	単位	単位数	1	単位	単位数	2	単位	単位数	1	単位

▲食育と関連した内容

教科	家庭 (ライフデザイン)			総合デザイン(学校設定教科)			理容 (理容科)					
科目 (類型)	服飾文化			ファッション造形基礎			総合デザイン基礎(ライフデザイン)			衛生管理		
教科書 月	服飾文化 実教出版			ファッション造形基礎 実教出版			生活産業基礎 実教出版			衛生管理 日本理容美容教育センター		
4月 (3)	第1章 「服飾文化」を学ぶ (1) 目的と意義			1 衣服の構成 (8)			○働くということ (3) ・人はなぜ働くのか (3)			公衆衛生		
5月 (3)	第2章 服飾の多様性 (2)			2 基礎縫い (8) ・手縫い (8) (並縫い、半返し縫い、 本返し縫い、まつり縫い しつけ、ボタン付け) ・ミシン縫い (8) (糸掛け、ミシンの調 整、直線縫い、曲線 縫い)			・先輩たちの進路先 (3) ・業種を知る (3) ・職種を知る (3)			1. 公衆衛生の概要 (20)		
6月 (4)	第3章 日本の服飾文化の変遷 (15) ・古代から近世の生活や 文化背景と服飾の変遷			3 製作の基礎 (16) ・被服製作技術検定4級 (16) ・製作のための用具 (2) ・採寸 (2) ・パターンの利用と種類 (4)			○自分を知る (4) ・自分を知る (4) ・自己理解の方法 (4) ・自分を客観的に見つめる (4)			・公衆衛生の意義と課題 ・公衆衛生発展の歴史 ・理容師美容師と公衆衛 生 ・保健所と理容業・美容 業		
7月 (2)	第6章 服飾文化の伝承と創造 (3) 第1節 我が国の通過儀礼 と服飾 第4節 我が国の伝統工芸 と服飾			4 半袖シャツ・ブラウスの製作 (60) ・型紙づくり ・地直し ・裁断、印付け ・仮縫い ・補正 ・本縫い			○「生活産業」を学ぶ (1) ○ライフスタイルの変化に 対応した商品・サービス の提供 (6) ○食生活関連分野 (8)			2. 保健 (15)		
9月 (4)	服飾に関する実習 (8) ・染物・織物・小物等			(和裁) 1 基礎縫い (12) ・並縫い ・耳ぐけ ・三つ折りぐけ ・本ぐけ			○衣生活関連分野 (8) ○住生活関連分野 (5)			・母子保健 ・成人・高齢者保健		
10月 (4)	第5章 着ることと装うこと (6) 第2節 洋服の種類と着装 第4節 礼装の種類と現代 の慣習			2 甚平(上衣)の製作 (80) ・構成と名称 ・地直し ・裁断 ・印付け ・本縫い			○職場見学 (生活産業関連) (4) ・事前・事後学習 (4)			・精神保健		
11月 (4)				3 甚平(下衣)の製作 (45) ・構成と名称 ・地直し ・裁断 ・印付け ・本縫い			○食生活関連分野 (6) ○ヒューマンサービス関連分野 (6)					
12月 (3)							○なりたい自分になるため に (4)					
1月 (3)												
2月 (3)												
3月 (2)												
	授業時数	35	時間	授業時数	245	時間	授業時数	70	時間	授業時数	35	時間
	単位数	1	単位	単位数	7	単位	単位数	2	単位	単位数	1	単位

▲食育と関連した内容

教科	理容 (理容科)								
	保健			理容技術理論			理容実習		
科目 (類型)	理容・美容保健			理容技術理論1、理容技術理論2			理容実習1、理容実習2		
教科書	日本理容美容教育センター			日本理容美容教育センター			日本理容美容教育センター		
月	日本理容美容教育センター			日本理容美容教育センター			日本理容美容教育センター		
4月 (3)	1. 頭部、顔部、頸部の体表解剖学 (3)			理容技術の基礎・用具 (8) ・理容の施設 ・基本姿勢、姿勢の変化 ・理容と用具 ・理容用具と衛生			施設、設備、備品 (25) ・施設、設備、備品の理解と取扱い ・用具の理解と操作		
5月 (3)	2. 骨格器系 (3)						専門用語と技術アシスタント (20) ・理容の専門用語の理解 ・技術アシスタントの仕事		
6月 (4)	3. 筋系 (3)			シェービング (17) ・シェービングの基本技術と要領			理容の技術工程の理解 (35) ・カッティング ・シャンプーイング ・その他の技術		
7月 (2)	4. 神経系 (3)			・メンズシェービング ・メンズネックシェービング			シェービング (180) ・シェービングの基本技術 ・メンズフェイスシェービング		
9月 (4)	5. 感覚器系 (3)			・レディースシェービング			・メンズネックシェービング		
10月 (4)	6. 血液・循環器系 (5)						・レディースシェービング ・スキンケア		
11月 (4)	7. 呼吸器系 (4)						シャンプーイング&リンシング (48) ・スタンドシャンプー ・バックシャンプー		
12月 (3)	8. 消化器系 (5)			シャンプーイング&リンシング (10) ・シャンプーイングの方法 ・シャンプーイングの技法 ・リンシング			職場見学 (8) (理・美容関連企業) ・事前・事後学習		
1月 (3)	9. 皮膚科学 皮膚の構造 (6)								
2月 (3)							ヘアカッティング (34) ・スタンダードヘア		
3月 (2)									
	授業時数	35	時間	授業時数	35	時間	授業時数	350	時間
	単位数	1	単位	単位数	1	単位	単位数	10	単位

▲食育と関連した内容

教科	国語			公民			数学					
	科目(類型)	論理国語		公共(総合デザイン)			数学A			数学A(理容)		
教科書	新編論理国語 大修館書店			高等学校 新公共 第一学習社			高校数学A 新訂版 実教出版			高校数学A 新訂版 実教出版		
月												
4月(3)	1 論理と出会う 知の登山、知の水路 (5)	第2編 (22)			2章 図形の性質 (40)	1章 場合の数と確率 (35)						
5月(3)	2 具体と抽象 例題 突然変異と進化の 関係 (2)	自立した主体としてよりよい 社会の形成に参画する私たち ○雇用と労働問題 ・私たちと経済 ・労働者と権利 ・労働環境と課題 ○社会の変化と職業観 ・日本経済のこれまでとこれから ・技術革新の進展 ・現代の企業 ・中小企業の現状と役割 ・日本の農林水産業			1節 三角形の性質 ① 三角形の角 ② 三角形と線分の比 ③ 三角形の外心・ 内心・重心	1節 場合の数 ① 集合と要素 ② 集合の要素の個数 ③ 場合の数 ④ 順列 ⑤ 組合せ						
6月(4)	3 対比をとらえる 例題 米の種類と食文化 (2) デジタル地図から見える 世界 (6)	○市場経済の機能と限界 (10) ・市場のしくみ ・経済発展と環境保全 ・国民所得と私たちの生活 ・経済成長と国民の福祉			2節 円の性質 ① 円周角 ② 円と四角形 ③ 円の接線 ④ 方べきの定理 ⑤ 2つの円	2節 確率 ① 事象と確率 ② いろいろな事象 の確率 ③ 独立な試行と その確率 ④ 反復試行と その確率 ⑤ 条件付き確率 ⑥ 期待値						
7月(2)	4 主張をつかむ 例題 文化としての科学 (2) 人工の自然—科学技術時 代の今を生きるために (7)	○金融のはたらき (28) ・金融の意義と役割 ・金融のいま ○財政の役割と社会保障 ・財政のしくみと租税 ・日本の財政の課題 ・社会保障と国民福祉 ・これからの社会保障			3節 作図 ① 基本の作図 ② いろいろな作図 ③ 三角形の外心・ 内心・重心の作図	2章 図形の性質 (35)						
9月(4)	5 論理的に書く—小論文 (10) ①	○経済のグローバル化 ・国際分業と貿易 ・国際収支と国際経済体制 ・外国為替相場の動き ・グローバル化する経済			4節 空間図形 ① 空間における直線 と平面 ② 多面体	1節 三角形の性質 ① 三角形の角 ② 三角形と線分の比 ③ 三角形の外心・ 内心・重心						
10月(4)	6 統計資料を活用する 量の時代から質の時代 へ (6)	・地域的経済統合 ・国際社会における貧困や格差 ・地球的環境問題 ・資源・エネルギー問題 ・国際社会のこれから			3章 数学と人間の活動 (30)	2節 円の性質 ① 円周角 ② 円と四角形 ③ 円の接線 ④ 方べきの定理 ⑤ 2つの円						
11月(4)	8 問いを深めて書く—小 論文② (15)	第3編 (10)			1節 数と人間 ① 数の歴史 ② 2進法と コンピュータ ③ 整数の性質と ユークリッドの 互除法	3節 作図 ① 基本の作図 ② いろいろな作図 ③ 三角形の外心・ 内心・重心の作図						
12月(3)	7 比べて読む 例題 「言葉の揺れ」 を認めるか (2) 紙の本はなくなるなら ない (7)	持続可能な社会づくりの主 体となる私たち ・排出権取引を考える ～地球環境問題 ・ベストミックスを考える ～資源・エネルギー問題 ・ゲノム編集を考える ～生命倫理 ・インターネットによる投 票を考える～情報 ・フェアトレードを考える ～国際社会の課題			2節 図形と人間 ① 図形と人間 ② 相似と測定 ③ 座標の考え方	4節 空間図形 ① 空間における直線 と平面 ② 多面体						
1月(3)	9 自己を見つめて 補助線を引きながら考 える (7)											
2月(3)	10 思考を深める 和の思想、間の文化 (7)											
3月(2)	11 視点を変えて ロボットに心はあるか (7)											
	12 現代を考える 政治の本質 (7)											
	13 未来に目を向けて 人口減少社会の到来 (7)											
	授業時数	105	時間	授業時数	70	時間	授業時数	70	時間	授業時数	70	時間
	単位数	3	単位	単位数	2	単位	単位数	2	単位	単位数	2	単位

▲食育と関連した内容

教科	理科			保健体育			外国語			工業（セラミック）		
科目（類型）	生物基礎（総合デザイン）			体育			英語コミュニケーションⅠ			課題研究		
教科書	高等学校 新生物基礎						Amity English Communication I 開隆堂					
月	第一学習社											
4月 (3)	第1章 生物の特徴 探究的な学習の進め方、観察・実験・調査の手引き (3)	第1節 生物の共通性 (4)	①生物にみられる共通性 ②生物の共通性の由来 ③細胞構造の共通性	1 体づくり運動 (8)	①体ほぐしの運動 ②体力を高める運動		○前年度の復習 (2)		1 研究テーマの設定 (20)	研究課題に応じた制作活動		
5月 (3)	第2節 生物とエネルギー (9)	①エネルギーと代謝 ②代謝とATP ③代謝と酵素 ④光合成と呼吸	第2章 遺伝子とその働き (9)	2 選択Ⅰ (25)	器械運動・陸上競技・球技・武道・ダンスから1つ選択		○Lesson 10 Clean Water (12)		2 研究計画の策定 3 卒業制作 (17)	①卒業制作試作 ・ペーパーデザイン ・作品制作 ・乾燥 ・仕上げ ・素焼き ・施釉 ・本焼き ・評価		
6月 (4)	第1節 遺伝情報とDNA (9)	①染色体・DNA・遺伝子 ②DNAの構造 ③DNAの複製 ④DNAの分配	第2節 遺伝情報とタンパク質の合成 (8)	3 体育理論 (2)	選択種目の歴史、特性、用語、ルール				②卒業制作（本制作） (17)	・ペーパーデザイン ・作品制作 ・乾燥 ・仕上げ ・素焼き ・施釉 ・本焼き ・評価		
7月 (2)	第1節 からだの調節と情報の伝達 (8)	①タンパク質の構造と働き ②遺伝子の発現とタンパク質合成（1） ③遺伝子の発現とタンパク質合成（2） ④細胞と遺伝子の働き	第2節 遺伝情報とタンパク質の合成 (8)	4 水泳 (4)					③製品開発（自助食器等） (13)	マグカップ・スープ碗 ・作品制作 ・乾燥 ・仕上げ ・素焼き ・施釉 ・本焼き ・評価		
9月 (4)	第1節 からだの調節と情報の伝達 (10)	①恒常性と情報の伝達 ②神経系 ③自律神経系の働き ④ホルモンの働き ⑤血糖濃度の調節 ⑥体温の調節	第3章 ヒトのからだの調節 (10)	5 体づくり運動 (2)	①体ほぐしの運動 ②体力を高める運動		○FOCUS+③ (3)		④各種作品展出品 (13)	・ペーパーデザイン ・試作品製作 ・乾燥 ・仕上げ ・素焼き ・施釉 ・本焼き ・評価		
10月 (4)	第2節 免疫 (10)	①病原体からからだを守るしくみ ②自然免疫 ③獲得免疫のしくみ ④獲得免疫の特徴 ⑤免疫と疾病 ⑥免疫と医療	第4章 生物の多様性と生態系 (9)	6 選択Ⅱ (31)	器械運動・陸上競技・球技・武道・ダンスから1つ選択		○COMMUNICATE+① (2)		⑤研究・実験 (5)	（釉薬の種類・焼成温度）		
11月 (4)	第1節 植生と遷移 (9)	①さまざまな植生 ②植物と環境 ③植生の遷移と環境 ④植生の破壊と遷移 ⑤遷移とバイオーム ⑥日本のバイオームと気候	第2節 生態系とその保全 (8)	7 陸上競技 (10)	①長距離走		○Reading tupera tupera (12)		4 研究発表 (5)	・発表準備 ・研究発表		
12月 (3)	第1節 植生と遷移 (9)	①さまざまな植生 ②植物と環境 ③植生の遷移と環境 ④植生の破壊と遷移 ⑤遷移とバイオーム ⑥日本のバイオームと気候	第2節 生態系とその保全 (8)	8 体育理論 (2)	選択種目の歴史、特性、用語、ルール		○Reading tupera tupera (12)		5 研究発表反省 (2)			
1月 (3)	第2節 生態系とその保全 (8)	①生態系 ②生物どうしの関係 ③生物どうしの関係と種の多様性 ④生態系のバランスと攪乱 ⑤人間活動による生物の持ち込み ⑥生息地の破壊 ⑦生息地の分断化 ⑧生態系の保全とその意義	第1節 植生と遷移 (9)	9 選択Ⅲ (19)	器械運動・陸上競技・球技・武道・ダンスから1つ選択		○プレゼンテーション活動 (4)					
2月 (3)	第2節 生態系とその保全 (8)	①生態系 ②生物どうしの関係 ③生物どうしの関係と種の多様性 ④生態系のバランスと攪乱 ⑤人間活動による生物の持ち込み ⑥生息地の破壊 ⑦生息地の分断化 ⑧生態系の保全とその意義	第1節 植生と遷移 (9)	10 体育理論 (2)	選択種目の歴史、特性、用語、ルール		○プレゼンテーション活動 (4)					
3月 (2)	第2節 生態系とその保全 (8)	①生態系 ②生物どうしの関係 ③生物どうしの関係と種の多様性 ④生態系のバランスと攪乱 ⑤人間活動による生物の持ち込み ⑥生息地の破壊 ⑦生息地の分断化 ⑧生態系の保全とその意義	第1節 植生と遷移 (9)									
	授業時数	70	時間	授業時数	105	時間	授業時数	35	時間	授業時数	70	時間
	単位数	2	単位	単位数	3	単位	単位数	1	単位	単位数	2	単位

▲食育と関連した内容

教科		工業（セラミック）											
科目（類型）		セラミック実習			セラミック製図			セラミック化学			セラミック工業		
教科書					デザイン製図 実教出版			はじめて学ぶセラミック化学 日本セラミックス協会			セラミック工業 実教出版		
月													
4月 (3)	年間を通して (24)	○釉薬かけ、ろう引き、窯詰め、素焼き、本焼、清掃			6 透視図 (3)			ガラス (8)			7 陶磁器の歴史Ⅱ 【古墳時代～鎌倉時代】		
		4 圧力鋳込み成形 (92)			① 立方体を描く ② 直方体を描く ③ 三角錐を描く ④ 多角形を描く ⑤ 組み合わせた図形を描く			① ケイ酸塩ガラス ② ホウ酸塩ガラス ③ リン酸塩ガラス ④ 光ファイバー ⑤ 結晶化ガラス			① 新しい技術・須恵器 (2) ② 還元焼成 ③ 窯窯 (2) 施釉陶器のはじまり (3) ① 釉薬とは ② 青瓷 ③ 奈良三彩 ④ 灰釉陶器 ⑤ 猿投窯 ⑥ 分焰柱 (3) 中世の陶磁器・六古窯 (5) ① 六古窯 ② 瀬戸窯 ③ 越前窯 ④ 常滑窯 ⑤ 丹波窯 ⑥ 信楽窯 ⑦ 備前窯		
5月 (3)		① 泥しよう作り ② 圧力成型機械操作 ③ 石膏型積み上げ ④ 泥しよう注入 ⑤ 素地の取り出し ⑥ 石膏型管理 ⑦ 仕上げ			① 立方体を描く ② 直方体を描く ③ 三角錐を描く ④ 多角形を描く ⑤ 組み合わせた図形を描く			セメント (8)			① 桃山の陶磁 (5)		
6月 (4)		5 機械ろくろ成形 (40)			7 レンダリング (10)			セメント (8)			8 陶磁器の歴史Ⅲ 【桃山時代～現代】		
7月 (2)		① 機械ろくろの仕組み、準備 機械の調整、修正 (40) ・こて金の作り方 ・鉄板の切断 ・試作品の成形 ・ヘラ合わせ ・こて金修正 ・ダボの成形、修正			① ラフスケッチ ・線と陰影 ・対象物を見てデッサンする ・彩色（背景、陰影）			セメント (8)			(1) 桃山の陶磁 (5)		
9月 (4)		② 成形 (40) ・煎茶碗 ・湯呑茶碗 ・コーヒーカップ ・茶付			8 絵付Ⅱ (5)			セメント (8)			① 桃山陶磁器の特徴と歴史 ② 磁器・色絵のはじまり (2) 窯業の近代化 (5) ① 窯業近代化の背景 ② ゴッド・フリード・ワグネル (3) 現代の陶磁器・人間 (5) 国宝の陶芸作家 ① 現代の陶磁器 ・現代の陶磁器の概要 ② 人間国宝の陶芸作家 ・井上萬二 ・酒井田柿右衛門 ・今泉今右衛門		
10月 (4)		6 電動ろくろⅠ（基礎） (82)			① 線描写し絵 (5)			セメント (8)			9 セラミック工業の概要 (10)		
11月 (4)		① 電動ろくろの基礎 (82) ・菊練り ・土ころし ・中心に添える ・土取り ・トカン作り			② 水墨画練習 (5)			セメント (8)			(1) 材料と科学技術 ① 材料とは何か ② 材料と科学技術 (2) セラミックスとは何か ① 定義 ② セラミックスの用途分類 ③ セラミックスの製造法 ④ セラミックスの構造及び性質		
12月 (3)		② 成形 (72) ・厚みの確認 ・木ヘラの使い方 ・なめし革での仕上げ ・切り離し 茶碗、湯呑、皿等成形を通して			③ 呉須で素地に描く (5)			セメント (8)					
1月 (3)					④ 絵の具で素地に描く (5)			セメント (8)					
2月 (3)								ファインセラミックス (19)					
3月 (2)								ファインセラミックス (19)					
	授業時数	350	時間	授業時数	35	時間	授業時数	35	時間	授業時数	35	時間	
	単位数	10	単位	単位数	1	単位	単位数	1	単位	単位数	1	単位	

▲食育と関連した内容

教科		工業（インテリア）										
科目（類型）	課題研究			インテリア実習			インテリア製図			インテリアエレメント生産		
教科書 月							インテリア製図 実教出版			インテリアエレメント生産 海文堂出版		
4月 (3)	1 研究テーマの設定 (26) アビリティック競技課題製作 研究課題の作品製作			○机製作 (100) 設計・製図			○ 洋筆等の製図 (11) ・ 平面図			第3 机・テーブル・椅子 (5) 甲板(天板)の構造 木製デスクの構造 鋼製デスクの構造		
5月 (3)	2 研究計画の策定 3 研究 ①アビリティック競技課題製作 ・「置き台」製作 設計・製図 墨付け 加工 組み立て			材料木取り 盛り付け尺・墨付け 仕口加工・組み立て 目止め・塗装・ワックス磨き 金具取り付け			・ 正面図 ・ 側面図					
6月 (4)	・競技大会参加の心得 ・「今年度課題」製作 設計・製図 墨付け 加工 組み立て ・大会反省			○ワゴン製作 (130) 設計・製図 材料木取り			○ 整理筆等の製図 (11) ・ 平面図 ・ 正面図 ・ 側面図			第4 収納家具 (7) 枠組みの鋼製と構造 引出しの構造 戸の構造 棚の構造		
7月 (2)							トレース技能検定試験対策 (13)					
9月 (4)	②研究課題の作品製作 (26) 製図 材料木取り 墨付け 加工 組み立て 塗装			盛り付け尺・墨付け 仕口加工・組み立て 目止め・塗装・ワックス磨き 金具取り付け			I 実技の基本ポイント II 課題図のトレースポイント III 用具の使い方と描き方のポイント IV トレース作業上の基本的な注意事項 V 実技課題の形式 VI 理論試験の形式			第5 その他の家具 (6) 和家具の構造 鋼製戸棚の構造 プラスチック製戸棚の構造 特殊機構の構造		
10月 (4)							○ 透視図法 (28) ・ 透視図の概要 ・ 透視図の符号と名称			第6 家具の強度 (3) 家具に加わる力 家具の強度のJIA規格		
11月 (4)				○収納棚製作 (120) 設計・製図 材料木取り			・ 透視図の種類 一消点透視図 二消点透視図			第3節 テキスタイル製品 (5) 第1 カーテン 第2 椅子張り地 第3 カーペット 第4 ホームリネン寝具		
12月 (3)	4 研究発表 (18) ・レポート作成 ・プレゼンテーション資料作成 ・研究発表			盛り付け尺・墨付け 仕口加工・組み立て 目止め・塗装・ワックス磨き 金具取り付け			・ 室内の透視図			第5節 壁装材料 (3) 第1 種類と製法 加工の方法		
1月 (3)							OCADによる製図 (7) ・ 基本的な専門用語 ・ AutoCADの基本 ・ 起動 ・ 部品の作図			第3章 生産技術 (6) 第1節 木材加工 第1 生産設備と加工		
2月 (3)												
3月 (2)												
	授業時数	70	時間	授業時数	350	時間	授業時数	70	時間	授業時数	35	時間
	単位数	2	単位	単位数	10	単位	単位数	2	単位	単位数	1	単位

▲食育と関連した内容

教科		家庭（ライフデザイン）											
科目（類型）	課題研究			生活と福祉			服飾文化			ファッション造形基礎			
教科書 月				生活と福祉 実教出版			服飾文化 実教出版			ファッション造形基礎 実教出版			
4月 (3)	1 研究テーマの設定 被服製作検定3級取得 (2)	2節 高齢者の心身の特徴 と病気 (3)	第4章 西洋の服飾文化の変 遷 (15)	1 長袖シャツの製作 (70)									
5月 (3)	2 研究計画の策定 3 研究 ①3級検定について	2. 高齢者の病気	・古代から近世の生活や 文化背景と服飾の変遷	・型紙づくり ・地直し ・裁断、印付け ・仮縫い ・補正 ・本縫い									
6月 (4)	②アウターパンツ製作 (30)	3節 高齢者の生活課題 と施策 (4)											
7月 (2)	・製作計画 ・採寸 ・型紙作成 ・地直し ・印付け ・裁断 ・仮縫い ・試着、補正 ・本縫い	1. 高齢者の生活課題 2. 高齢者社会に対する 施策											
9月 (4)		3章 高齢者の自立生活 支援 (6)	第5章 着ることと装うこと (3) 第3節 和服の種類と着装	2 衣服の構成 (5)									
10月 (4)	③筆記試験対策 (6)	1節 自立生活支援の基本 となる考え方 (6)		・人体と衣服 ・立体構成衣服と 平面構成衣服									
11月 (4)	④実技試験作品の製作 (2回目製作) (12)	1. 尊厳・ノーマライ ゼーション 2. 自立生活支援の意義 3. 地域包括ケアシ ステムをめざした地域の役割	第6章 服飾文化の伝承と創 造 (4)	3 裏付スカート、パンツの 製作 (60)									
12月 (3)	④検定事前作業および 事後作業 (6)	2節 高齢者介護 (4)	第2節 我が国の年中行事 と服飾 第3節 伝統文化と服飾 —季節感との関わり—	・型紙づくり ・地直し ・裁断、印付け ・仮縫い ・補正 ・本縫い									
1月 (3)	4 研究発表 (10)	1. 高齢者介護の考え方 2. 麻痺・視聴覚障害・ 認知症の介護	服飾に関する実習 (13)	4 衣服の素材 (10)									
2月 (3)	5 専門学科学習における 自分の課題について (4)	5章 介護・看護の実習と 生活支援 (12)	・染物・織物・小物等 ・和服の着付け等	5 製作の基礎 (10)									
3月 (2)		1節 介護の実習 (6)		・パターンの種類と利用 ・布地の性質と扱い方 ・縫製の基礎									
		5. 食事の介護 6. バッドメイク 7. 衣服の着脱の介護 8. 身体の清潔の介護 9. 排泄の介護		6 自由作品（スカート、パ ンツの応用、手芸等） (55)									
		福祉施設での実習 (6)		・型紙づくり ・地直し ・裁断、印付け ・仮縫い ・補正 ・本縫い									
		※実施できないときは代替 の講座等設ける。 例 認知症サポーター講 座等											
	授業時数	70	時間	授業時数	35	時間	授業時数	35	時間	授業時数	210	時間	
	単位数	2	単位	単位数	1	単位	単位数	1	単位	単位数	6	単位	

▲食育と関連した内容

教科	家庭 (ライフデザイン)			理容 (理容科)								
	科目 (類型)	ファッション造形		関係法規・制度			衛生管理			保健		
教科書	ファッション造形 実教出版			関係法規・制度 日本理容美容教育センター			衛生管理 日本理容美容教育センター			理容・美容保健 日本理容美容教育センター		
月	(和裁)			法制度の概要 (2)			環境衛生			皮膚科学		
4月 (3)	和服の製作 1 製作の基礎 ①和服とは (1) ②和服の素材と用具 (2) ③基本的な技法 (4)			・社会生活での法の役割 ・衛生法規の概要			1. 環境衛生 (25) ・環境衛生の概要 ・空気環境 ・衣服・居住の衛生			1. 皮膚の構造 (35) ・表皮、真皮、皮下組織 ・皮膚の部位差ならびに人種差		
5月 (3)	2 大裁ひとえ長着 ①ひとえ長着の形と各部の名称 (1)			衛生行政の概要 (4) ・法と行政 ・衛生行政の意義と歴史 ・衛生行政の種類と機関			・上、下水道と廃棄物 ・衛生害虫とネズミ ・環境保全			2. 皮膚付属器官の構造 ・毛、脂腺 (皮脂腺) ・汗腺、爪		
6月 (4)	②材料の選び方 (1) ③寸法の決め方 (1) ④裁断 (4) ⑤印付け (6) ⑥縫い方 (50)			理容師法の目的と歴史 (2)						3. 皮膚の循環系と神経系 ・皮膚の血管 ・皮膚のリンパ管 ・皮膚の神経		
7月 (2)	・そで縫い ・背縫い ・くりこし揚げ ・肩当てつけ ・いしき当てつけ			理容師法の体系 (2) 用語の定義 (2)			感染症 (18) 1. 感染症の総論 ・人と感染症 ・病原微生物 ・感染症の予防			4. 皮膚と皮膚付属器官の生理機能 ・対外保護作用 ・体温調節作用 ・知覚作用と皮膚反射 ・分泌排泄作用 ・呼吸、吸収作用 ・貯蔵作用 ・免疫、解毒、排泄作用 ・ビタミンD形成作用		
9月 (4)	・おくみつけ ・えりつけ ・かけえりかけ ・わき縫い ・すそくけ ・そでつけ ・仕上げ			理容師 (10) ・理容師養成施設の入所資格 ・理容師養成施設の入所 ・理容師試験 ・理容師の免許と登録 ・管理理容師 ・業務に従事する理容師の義務						5. 皮膚と付属器官の保健 ・皮膚と全身状態 ・皮膚と栄養 ・皮膚と体内病変 ・皮膚の水分と脂の状態 ・皮膚とホルモン ・皮膚の保護と手入れ		
10月 (4)	3 その他の和服アンサンブル (70) 羽織 ツーピース式ゆかた			理容所 (9) ・理容所の開設 ・理容所の開設者が講ずべき衛生措置 ・理容所以外での業務			2. 感染症の各論 (12) ・理容美容と感染症 ・主な感染症 ・具体的な対策例			6. 皮膚と付属器官の疾患 ・皮膚の異常とその種類 ・皮膚疾患の原因 ・皮膚疾患の治療法 ・皮膚炎と湿疹、蕁麻疹 ・口唇の疾患		
11月 (4)										・温熱、寒冷による皮膚障害		
12月 (3)							衛生管理技術 (15) 1. 消毒法総論 ・消毒とは ・消毒の意義 ・理容美容の業務と消毒の関係 ・消毒法と適用上の注意			・角化異常による皮膚障害 ・色素異常による皮膚障害 ・血管腫 (アカアザ) ・下肢静脈瘤 ・分泌異常による皮膚障害 ・化膿菌による皮膚障害 ・ウイルスによる皮膚障害 ・真菌による皮膚障害		
1月 (3)	(手芸) ししゅう、編み物、織物、小物製作等 (35)			立入検査と環境衛生監視員 (2)								
2月 (3)				違反者に対する行政処分 (1) 罰則 (1)								
3月 (2)												
	授業時数	175	時間	授業時数	35	時間	授業時数	70	時間	授業時数	35	時間
	単位数	5	単位	単位数	1	単位	単位数	2	単位	単位数	1	単位

▲食育と関連した内容

教科	理容 (理容科)											
	香粧品化学			文化論			理容技術理論			理容実習		
科目 (類型)	香粧品化学			理容文化論			理容技術理論1、理容技術理論2			理容実習1、理容実習2		
教科書	香粧品化学			理容文化論			理容技術理論1、理容技術理論2			理容実習1、理容実習2		
月	日本理容美容教育センター			日本理容美容教育センター			日本理容美容教育センター			日本理容美容教育センター		
4月 (3)	1章 香粧品概論			オリエンテーション (1)			理容用具 (20)			ヘアカッティング (280)		
	1節 香粧品の社会的意義と品質特性 (3)			1「総論」 (3)			・シザーズ			・ミディアムヘアカッティング		
	2節 香粧品の規制 (4)			理容と美容の語義			・クリッパー					
	3節 香粧品の安定性と取り扱い上の注意 (3)			理容と現代社会			・コーム					
5月 (3)				文化史の中の理容			・ブラシ					
				理容と造形要素			・ヘアアイロン					
6月 (4)				2「日本の理容業の歴史」 (5)			・その他			・デザインヘア (ワンレングス) (アウトサイドグラデーション) (インサイドグラデーション) (レイヤー) (スクエア)		
				理容業の発生								
				江戸時代の理容業								
				近代の理容業								
7月 (2)	4節 香粧品と安全性 (3)											
9月 (4)	2章 香粧品用原料			3「ファッション文化史 (日本編)」 (26)			ヘアカッティング (30)					
	1節 香粧品の対象となる人体各部の性状 (6)			縄文・弥生・古墳時代			・ヘアカッティングの基本原則					
	2節 水性原料 (2)			古代 (飛鳥・奈良・平安前期)			・スタンダードヘアの用具の持ち方と操作					
	3節 油性原料 (2)			中世 (平安末・鎌倉・室町・戦国時代)			・ヘアカッティングの一般的手順					
10月 (4)				近世Ⅰ (戦国末・安土桃山・江戸前期)			・スタンダードヘアの概要			ヘアセット (30)		
				近世Ⅱ (江戸時代)			・スタンダードヘアのカット技法			・基本セット		
				近代 (明治・大正・昭和20年迄)			・スタンダードヘアのスタイル別カットシステム			・ドライヤーセット		
11月 (4)							・デザインヘア			パーマメントウエーピング (40)		
							・デザインヘアのスタイル別カットシステム			・アップシステム		
							・ヘアカッティングの一例			・ダウンシステム		
12月 (3)	体験型理科学習週間 (2)						ヘアデザイン (5)			・ステムによる仕上がりの違い		
							・ヘアスタイリングとデザイン			・ワインディングの例		
							・ヘアデザインの要素			・特殊ロッドによるワインディング		
							・ヘアスタイル			・スタイル別ロッド配列		
1月 (3)	4節 界面活性剤 (4)						ヘアセット (5)			・パーマメントウエーブプロセスにおける注意点		
	5節 高分子化合物 (2)						・ヘアセットを学ぶにあたって					
	6節 色材 (4)						・ヘアセットの種類					
2月 (3)							・ヘアセットの実際					
3月 (2)							パーマメントセット (10)					
							・パーマメントウエーピング					
							・ワインディング					
							・パーマメントセットの一例					
							・アイアニング					
	授業時数	35	時間	授業時数	35	時間	授業時数	70	時間	授業時数	350	時間
	単位数	1	単位	単位数	1	単位	単位数	2	単位	単位数	10	単位

▲食育と関連した内容

本科 第3学年

No.8

教科	理容 (理容科)		
科目 (類型)	課題研究		
教科書			
月			
4月 (3)	1 研究テーマの設定 (5) ・研究課題に応じた制作活動		
5月 (3)	2 研究計画の策定 (5)		
6月 (4)			
7月 (2)			
9月 (4)	3 ヘアカラーリング及びパーマメントセット、その他の研究 (15)		
10月 (4)			
11月 (4)			
12月 (3)			
1月 (3)	4 研究発表 (8) ・発表準備 ・研究発表		
2月 (3)	5 研究発表反省 (2)		
3月 (2)			
	授業時数	35	時間
	単位数	1	単位

▲食育と関連した内容

学年	本科1年Ⅲ			本科1年Ⅲ			本科1年Ⅲ			本科1年Ⅲ																		
教科	国語			社会			数学			理科																		
科目	国語			社会			数学			理科																		
書	くらしに役立つ国語			くらしに役立つ社会			くらしに役立つ数学			くらしに役立つ理科																		
月	東洋館出版社			東洋館出版社			東洋館出版社			東洋館出版社																		
4月	1	オリエンテーション ・高校生になって	(5)	序章 現代社会と私たち (24)	(1) 私たちの生活の変化 (2) 社会参加・自立 (3) これからの社会	1	数と計算 (42)	①整数の表し方 ・万の単位 ・十進位取り記数法を 基にした億、兆 など	序章 健康・快適・安全に くらすために	1	健康なくらし (4.5)	(4.5)																
5月	2	自己紹介をしよう ・自己紹介メモ ・あいさつ文	(15)	1章 私たちのくらしと社会 1 国や社会の決まり (1) 国や地方公共団体の きまり (2) 働く人を守る法律 (3) 未成年者を守るしく み	2 国や社会のしくみ (28)	(1) 国のしくみ (2) 地方公共団体のしく み (3) 国民としてのかわ り	②整数及び小数の表し方 ・ある数の小数点の10 倍、…などの小数点の 位置 ③概数 ・四捨五入 ・概数を用いた四則計算 ④整数の加法及び減法 ・3位数及び4位数 ・工夫した計算 ⑤整数の乗法 ・乗法の性質 など ⑥整数の除法 ・除法の性質 など	第1章 健康なくらし 1 人体とけが・病気の予 防 (1) 人の体の主なつくり や働き (2) 病気とその予防 (3) けがとその処置	2	食事と健康 (11)	(11)																	
6月	3	話し合いをしよう ・話し合いに必要なこと ・話し合いのテーマ	(15)	3 私たちのくらしを支え る仕組み (1) 税金と私たちの生活 (2) くらしを守る社会保 障制度 (3) 社会福祉のあらたな 仕組み	2 金融機関や郵便局の利 用 (1) 金融機関とは (2) 銀行の仕事 (3) 郵便局の仕事	2 図形 (35)	①平面図形 ・正多角形の性質 ・円周率の意味 など ②立体図形 ・立方体、直方体 ・見取図、展開図 など ③ものの位置 ・基準点、左右、上下、 縦、横、高さ	第2章 自然とくらし 1 生物 (10) (1) 植物 (2) 動物 (3) 微生物 (4) 生物と食物連鎖 2 地球と自然 (10) (1) 地球と天体 (2) 地球の環境 (3) 気象 (4) 自然災害	3	エネルギー・機械 (10)	(10)																	
7月	4	遠足の計画を立てよう ・経路作成 ・場所決め ・見学場所 ・ガイドマップ作成	(15)	2章 私たちのくらしと公 共施設 (35.5)	3 役所でできる手続き (1) くらしの窓口 (2) 役所の主な手続き	3 変化と関係 (17.5)	①伴って変わる二つの数量 ・簡単な場合の比例	第3章 便利なくらし 1 物質 (10) (1) 身の回りにある物質 ① (2) 身の回りにある物質 ② 2 エネルギー・機械 (10) (1) 日常生活に関係の 深いエネルギー (2) 日常生活に関係の 深い機械・器具の 使い方	4	薬品・医薬品 (12)	(12)																	
9月	5	手紙を書こう ・表書き ・暑中見舞い ・年賀状 ・往復はがき ・時候のあいさつ ・お礼の手紙	(20)	4 警察・消防の働き (1) 警察の働き (2) 消防署の働き (3) 警察・消防への通報 のポイント	4 データの活用 (28)	①データの収集とその分析 ・円グラフや帯グラフの 意味、使い方 ・データの収集や適切な 手法 ②測定した結果を平均する 方法 ・平均の意味や求め方	※生徒の実態に合わせて指 導内容を選択し、指導す る。	10月	6	インタビューをしよう ・インタビューの注意点 ・インタビューの内容 ・質問項目 ・インタビューをしよう ・まとめ	(20)	11月	7	作文の書き方 ・原稿用紙の使い方 ・文の構成	(10)	12月	8	作文 ・1年間の思い出 ・来年度の抱負	(22.5)	1月	※ 漢字の読み書き、言語 事項については年間を通 して指導する。		2月			3月		
	授業時数	122.5	時間	授業時数	87.5	時間	授業時数	122.5	時間	授業時数	87.5	時間																
	単位数	3.5	単位	単位数	2.5	単位	単位数	3.5	単位	単位数	2.5	単位																

▲食育と関連した内容

学年	本科1年Ⅲ			本科1年Ⅲ			本科1年Ⅲ			本科1年Ⅲ		
教科	音楽			保健体育			職業			家庭		
科目	MOUSA1 教育芸術社			くらしに役立つ保健体育 東洋館出版社			見てわかるビジネスマナー集 シアース教育新社			くらしに役立つ家庭 東洋館出版社		
書 月												
4月	ソルフェージュ (2)			1 体づくり運動 (8)			1 オリエンテーション (10)			1 オリエンテーション (2)		
	「校歌」(手話歌) (1)			①体ほぐしの運動 ②体力を高める運動			①職業とは ②1年間で学ぶこと			①家庭とは ②中学校でまなんだこと ③高等部で学ぶ内容		
5月	ボディー・パーカッション (1)			2 選択Ⅰ (10)			2 「働く」こと (20)			2 被服 (3)		
	を楽しもう 【創作】 (2)			器械運動・陸上競技・ 球技・武道・ダンス から1つ選択			①仕事とは ②色々な職業 ③校外学習(施設見学)			①季節に合わせた服装 ②衣服の選び方 ③衣服の素材		
	オノマトペでリズム・アン サンプルをつくろう 【歌唱・鑑賞】 (4)			体とくらし 1 運動することは (1)						④衣服の洗濯と保管 (3)		
6月	「夏の思い出」 【器楽】 (4)			2 くらしのなかの健康と 安全 (1)			3 自分を知る (20)			⑤衣服の補修		
	「海の声」						①得意なこと、苦手なこ と ②自分の性格 ③自分がやりたいこと ④校外学習(会社見学)			⑥衣服製作 (12)		
7月	【鑑賞】 (2)			3 水泳 (4)								
	「Heidenroslein」 「Ich liebe dich」 「O sole mio」 など											
9月	世界の諸民族の音楽 (8)			5 体づくり運動 (2)			4 校内実習事前学習 (10)					
	・アリアン、オルティン ド、ヨーデル など 【器楽】…アンサンプル 「星に願いを」 【歌唱・器楽】 「見上げてごらん夜の星 を」			①体ほぐしの運動 ②体力を高める運動			①目標決定 ②挨拶、コミュニケーション、報・連・相			3 食事と健康 (5)		
10月				6 選択Ⅱ (13)			5 校内実習(各コース) (30)			①元気な体を作る食事 ②調理を始める前の準備 ③食事のマナー		
				器械運動・陸上競技・ 球技・武道・ダンス から1つ選択			<自分のやりたい仕事> ①目標達成に向けて ②職場でのルール ③集中力、持続力			④調理をしよう (10)		
11月	世界の音楽に親しもう (7)			保健			6 校内実習の振り返り (10)					
	【鑑賞】「Ave Maria」 「カルメン」 「Jazz」 「天国と地獄」 【歌唱】「謡に親しもう」			1 心と体の健康 (3)			①目標の反省 ②課題の明確化 ③課題克服に向けての 取組					
12月	【歌唱】 (3)			7 陸上競技 (10)								
	「クリスマス・イブ」 「オー・シャンゼリゼ」			①長距離走								
1月	日本の伝統音楽 (3)			9 選択Ⅲ (14)			7 専門学科コース選択 (10)					
	・雅楽、箏曲 【器楽】…箏 「さくら」			器械運動・陸上競技・ 球技・武道・ダンス から1つ選択			①自分の適性について ②専門学科コース決定					
2月	【歌唱・鑑賞】 (3)			保健			8 コースでの専門的指導 (30)					
	「負けないで」 「サザエさん」 「花」 など			2 病気になるらないために (4)			①専門コースの基礎知識 ②専門コースの基礎技術 ③実践指導					
				(1) 主な病気の種類と予 防 (2) 食生活と健康 (3) 運動と健康 (4) 睡眠・休養と健康								
3月	【歌唱】 (2)											
	・卒業式歌											
	授業時数 35	時間		授業時数 70	時間		授業時数 140	時間		授業時数 35	時間	
	単位数 1	単位		単位数 2	単位		単位数 4	単位		単位数 1	単位	

学年	本科1年Ⅲ			本科1年Ⅲ			本科1年Ⅲ			本科1年Ⅲ		
教科	外国語			情報			道徳			総合的な探究の時間		
科目	NEW HORIZON Elementary 5 東京書籍			情報Ⅰ 図解と実習 日本文教出版			小学道徳 生きる力 4 日本文教出版					
書 月												
4月	アルファベット 大文字・小文字 ローマ字 歌・シングル	(3)		図解編 第1章 第1節 情報社会を見渡してみよう ■身近な事例から考える情報社会	(3)		(A希望と勇気、努力と強い意志) 高等部でがんばること (1) (A節度、節制) …重点目標 「目覚まし時計」 (1)			○卒業後の進路 (6) ・卒業後の生活を考える ・働くこととは ・働くために必要な力 ・自分の得意なこと、苦手なこと		
5月	Let's start! How are you? How is the weather? Let's play~ How many~	(4)			(4)		(B礼儀) 「あいさつができた」 (1) (B友情、信頼) 人との接し方 (1)					
6月	Unit1 Hello, friends! 名前や好きなもの・ことを 伝え合おう I'm~/ My name is~. Nice to meet you. How do you spell your name? What ~do you like? 教科、スポーツ、食べ物、動物など	(8)		section2 問題解決実習 ■ブレインストーミングとKJ法での 問題発見 図解編 第2章 第1節 メディアとコミュニケーション ■メディアとコミュニケーション手段	(4)		(B親切、思いやり) 人権集会に向けて (1) (C公正、公平、社会正義) 「いじりといじめ」 (1) (B友情、信頼) 人との接し方 (1) (D生命の尊さ) …重点目標 平和学習 (1) 「かわいそうなぞう」 (1)			○就業体験 (40) ・事前学習 ・校内での実習 ・事後学習		
7月				第2節 情報デザイン ■情報をうまく伝えるための情報デザイン ■情報を伝える手段の特徴	(3)					○卒業後の進路 (12) ・専門学科について ・専門学科、 コース体験①		
9月	Unit2 Happy birthday! 誕生日やほしいものを伝え 合おう When is your birthday? What do you want for your birthday? I want~. 月、日付、数字、身の回 りの物、状態など	(8)		実習編 section3 情報デザイン実習 ■文化祭のポスターをつくる	(4)		(C勤労、公共の精神) …重点目標 地域貢献活動 (1) 「ぼくの草取り体験」 (1)			○就業体験 (40) ・事前学習		
10月				図解編 第2章 第3節 情報のデジタル化 ■文字、音、画像、動画のデジタル 化	(4)		(B友情、信頼) 人との接し方① (1) (B友情、信頼) 人との接し方② (1)			・職場(校内)での実習 ・事後学習		
11月	Unit3 Can you play dodgeball? できることを伝え合おう Can you ~? Yes, I can./ No, I can't. I can~/ I can't ~. You can~/ You can't~. 動作、楽器、海の生き 物、スポーツなど	(8)		実習編 section4 コンピュータ・サイエ ンス・アンプラグド実習 ■コンピュータを使わない情報科学 実習	(3)		(C公正、公平、社会正義) 人権学習 (1) 人権集会 (1)			○卒業後の進路 (1) ・専門学科、 コースの選択 ・専門学科、 コース体験② (6)		
12月				図解編 第3章 第1節 コンピュータのしくみ ■コンピュータの基本的な構成とそ れぞれの役割	(3)							
1月				第2節 アルゴリズムとプログラ ム① ■アルゴリズムでプログラミング の基礎体験	(3)		(Cよりよい学校生活、集団生活の充実) 予餞会に向けて (1.5)					
2月	Cgeck Your Steps1 おたがいの魅力、再発見! 自分のことについて、内容 を整理して発表しよう 既習事項の復習	(4)		第2節 アルゴリズムとプログラ ム② ■身近な手順をフローチャート化	(2)		(A希望と勇気、努力と強い意志) 1年間でがんばったこと (1)					
3月				※実態に応じ、内容を選択した指導。								
	授業時数	35	時間	授業時数	35	時間	授業時数	17.5	時間	授業時数	105	時間
	単位数	1	単位	単位数	1	単位	単位数	0.5	単位	単位数	3	単位

教科	国語			公民			数学					
	科目	国語表現 (総合デザイン)		国語表現 (理容)		現代社会 (総合デザイン)			数学Ⅱ (総合デザイン)			
教科書 月	国語表現 改訂版 教育出版			国語表現 改訂版 教育出版			高等学校 改訂版 新現代社会 第一学習社			高校数学Ⅱ 新訂版 実教出版		
4月 (3)	1 コミュニケーションの ために (5)	2 文章表現の基礎 (10)		1 コミュニケーションの ために (3)	2 文章表現の基礎 (6)	第2編 現代の民主政治と政治参加の意義 (4)			1章 複素数と方程式 (36)			
5月 (3)	・表記の仕方 ・語句の用法と文のくぎり方 ・文章のリフォーム ・わかりやすい説明の方法			・表記の仕方 ・語句の用法と文のくぎり方 ・文章のリフォーム ・わかりやすい説明の方法		・選挙制度の現状と課題 ・世論の形成と政治参加			1節 式の計算			
6月 (4)	3 小論文Ⅰ (12)			3 小論文Ⅰ (10)		国際政治の動向と日本の役割 (6)			2節 複素数と 2次方程式			
7月 (2)	・意見を論理的に述べる ・セルフ・ディベート ・文章の「型」 ・構成ノート ・テーマ型小論文の実際			・意見を論理的に述べる ・セルフ・ディベート ・文章の「型」 ・構成ノート ・テーマ型小論文の実際		・国際連合の役割と課題 ・核兵器の廃絶と国際平和 ・地域紛争と人種・民族問題 ・国境と領土問題 ・日本の役割と私たちの生き方			3節 高次方程式			
9月 (4)	4 声の表現 (10)			4 声の表現 (6)		現代の経済社会と私たちの生活 (20)			4節 式と証明			
10月 (4)	・声を出そう ・文字を声に変える ・スピーチの方法 ・声の発表会			・声を出そう ・文字を声に変える ・スピーチの方法 ・声の発表会		・経済と私たちの生活 ・経済体制の変容 ・現代の企業 ・市場経済のしくみ ・国民所得と私たちの生活 ・景気変動と物価の動き ・財政のしくみと税金 ・日本の財政の課題 ・金融機関のはたらき			2章 図形と方程式 (45)			
11月 (4)	5 人とつながる言葉 (10)			5 人とつながる言葉 (6)		国際経済の動向と日本の役割 (20)			1節 点と座標			
12月 (3)	・挨拶と人間関係 ・待遇表現—敬語によるコミュニケーション ・励ます言葉・受け入れる言葉			・挨拶と人間関係 ・待遇表現—敬語によるコミュニケーション ・励ます言葉・受け入れる言葉		・国際分業と貿易 ・国際経済体制の歩み ・国際収支と為替相場 ・国際経済の動向 ・進む地域経済統合 ・発展途上国の経済と南北問題 ・国際経済のこれから			2節 直線の方程式			
1月 (3)	漢字① (3) 言語① (3)			漢字① (2) 言語① (3)		民主社会に生きる倫理 (12)			3節 円の方程式			
2月 (3)	6 面接—社会との接点 (10)			6 面接—社会との接点 (8)		・豊かな人生を求めて ・日本人の伝統的な考え方 ・近代西洋社会に見られる考え方 ・近代市民社会から大衆社会へ ・他者とともに生きる ・豊かな社会の実現に向けて			4節 不等式の表す領域			
3月 (2)	・自分を知る ・相手を知る—志望先の情報を集める ・模擬面接をする			・自分を知る ・相手を知る—志望先の情報を集める ・模擬面接をする		第3編 とともに生きる社会をめざして (8)			■ 1章、2章のまとめ ・理解を深めるための 問題演習、解説			
	7 言葉遊びと創作 (10)			7 言葉遊びと創作 (5)		・社会保障と消費税 ・震災から復興への道のり ・人口問題と私たちの未来						
	・言葉遊び ・漢字パズル ・川柳を作る ・俳句、短歌を作る ・詩を作る			・言葉遊び ・漢字パズル ・川柳を作る ・俳句、短歌を作る ・詩を作る								
	表現 ポップを作る (2)			表現 ポップを作る (2)								
	漢字② (3) 言語② (3)			漢字② (2) 言語② (3)								
	8 言葉を届ける (12)			8 言葉を届ける (6)								
	・電子メール ・電話とメモ ・手紙			・電子メール ・電話とメモ ・手紙								
	漢字③ (3) 言語③ (2)			漢字③ (1) 言語③ (1)								
	漢字④ (2) 言語④ (2)			漢字④ (2) 言語④ (2)								
	※「漢字」「言語」は個々の 段階に沿って指導する。			※「漢字」「言語」は個々の 段階に沿って指導する。								
	授業時数 105 時間			授業時数 70 時間		授業時数 70 時間		授業時数 105 時間				
	単位数 3 単位			単位数 2 単位		単位数 2 単位		単位数 3 単位				

▲食育と関連した内容

教科	数学			保健体育			芸術			外国語		
科目	数学Ⅱ（理容）			体育			美術Ⅰ（総合デザイン）			英語会話（総合デザイン）		
教科書	高校数学Ⅱ 新訂版 実教出版						高校生の美術1 日本文教出版			SELECT English Conversation I 三省堂		
月												
4月 (3)	1章 複素数と方程式 (32) 1節 式の計算			1 体づくり運動 (8) ①体ほぐしの運動 ②体力を高める運動			・オリエンテーション (1) 美術とは何か			○Lesson1 (4) ・興味のあるものを言う ・Challenge!!		
5月 (3)	2節 複素数と 2次方程式			2 選択Ⅰ (12) 器械運動・陸上競技・ 球技・武道・ダンス から1つ選択			・鑑賞 視点と表し方 (1)			○Lesson2 (4) ・余暇について話す ・Challenge!!		
6月 (4)	3節 高次方程式			3 体育理論 (2) 選択種目の歴史、特性、 用語、ルール			・人物を描く (32) スケッチ 構図決定 下塗り 作品制作			○Lesson3 (4) ・体調について話す ・Challenge!!		
7月 (2)				4 水泳 (4)			様々な描画法 重ね塗り 筆による細密描画 描きこみによる完成度追求 制作作品の鑑賞 合評会					
9月 (4)	4節 式と証明			5 体づくり運動 (2) ①体ほぐしの運動 ②体力を高める運動						○亜紀と拓の留学日記1 (2) ・ホストファミリーの家		
10月 (4)	2章 図形と方程式 (38) 1節 点と座標			6 選択Ⅱ (16) 器械運動・陸上競技・ 球技・武道・ダンス から1つ選択						○Lesson4 (4) ・学校について話す ・Challenge!!		
11月 (4)	2節 直線の方程式			7 陸上競技 (10) ①長距離走								
12月 (3)	3節 円の方程式			8 体育理論 (2) 選択種目の歴史、特性、 用語、ルール						○Lesson5 (5) ・天気・気候について話す ・Challenge!!		
1月 (3)	4節 不等式の表す領域			9 選択Ⅲ (12) 器械運動・陸上競技・ 球技・武道・ダンス から1つ選択						○Lesson6 (5) ・自分の好みを言う ・Challenge!!		
2月 (3)				10 体育理論 (2) 選択種目の歴史、特性、 用語、ルール			・鑑賞 日本美術 (1)			○亜紀と拓の留学日記2 (2) ・食事と手伝い		
3月 (2)										○Lesson7 (5) ・都合をたずねる/ 待ち合わせをする ・Challenge!! * ALTを活用した言語活動（スピーキングテストを含む）を設定する。		
	授業時数	70	時間	授業時数	70	時間	授業時数	35	時間	授業時数	35	時間
	単位数	2	単位	単位数	2	単位	単位数	1	単位	単位数	1	単位

▲食育と関連した内容

教科	情報			工業（セラミック）								
	科目	社会と情報		課題研究			セラミック実習			セラミック製図		
教科書 月	新・見てわかる社会と情報 日本語教出版									デザイン製図 実教出版		
4月 (3)	第3章 情報を整理して伝えよう 第1節 問題を解決してみよう	(3)	職場体験に向けて ○事前学習 ・目標設定 ・作業内容確認							(6)	年間を通して ○釉薬かけ、ろう引き、窯詰め、素焼き、本焼、清掃	(24)
5月 (3)	第2節 データを分析してみよう①	(4)	○職場体験（4日間） ・作業確認、反省 ・報告、連絡、相談 ・日誌の記入	(24)								
6月 (4)	データを分析してみよう②	(4)										
7月 (2)	第3節 情報をわかりやすく伝えよう①	(2)	○事後学習 ・反省 ・感想 ・お礼状作成	(5)								
9月 (4)	情報をわかりやすく伝えよう②	(3)					ひも作り成形Ⅱ ○焼成・施釉（後半） ⑤ 素焼き ・着彩計画 ・下絵付 ⑥ 施釉 ⑦ 焼成 ⑧ 仕上げ、高台擦り ⑨ 完成	(62)	10 陶磁器の製図 ・カップの製品図 ・正面図 ・側面図 ・断面図 ・皿の下絵模様 ・ガラスの製品図	(10)		
10月 (4)	第1章 情報社会に生きるわたしたち 第1節 情報を活用しよう	(4)										
11月 (4)	第2節 情報モラルを身につけよう①	(4)					8 たたら成形Ⅱ ○成形（前半） ① アイディアスケッチ ② 制作計画表 ③ 図面起こし ④ 展開図、部品製図 ⑤ 制作 ・部品、底作り ・組み立て、加工、加飾	(60)				
12月 (3)	情報モラルを身につけよう②	(3)										
1月 (3)	第5章 情報社会のしくみを知ろう 第1節 情報通信ネットワークとコミュニケーション①	(3)					たたら成形Ⅱ ○焼成・施釉（後半） ⑥ 素焼き ・着彩計画 ・下絵付 ⑦ 施釉 ⑧ 焼成 ⑨ 仕上げ ⑩ 完成	(117)	11 絵付Ⅲ ①参考図案を見て描く ・線描 ・水墨画	(5)		
2月 (3)	情報通信ネットワークとコミュニケーション②	(3)							②素地に図柄を描く ・唐草模様 ・唐子模様 ・市松模様	(5)		
3月 (2)	第2節 情報のデジタル化	(2)							③上絵付 ・焼成製品に上絵付する ・絵の具の使い方	(5)		
	授業時数	35	時間	授業時数	35	時間	授業時数	385	時間	授業時数	35	時間
	単位数	1	単位	単位数	1	単位	単位数	11	単位	単位数	1	単位

▲食育と関連した内容

教科	工業（セラミック）			工業（インテリア）								
	科目	セラミック工業			課題研究			インテリア実習			インテリア製図	
教科書 月	セラミック工業 実教出版									インテリア製図 実教出版		
4月 (3)	10 陶磁器の製造工程 (4) ① 流し込み成形 ② 圧力鋳込み成形 ③ 機械ろくろ			職場体験に向けて (6) ○事前学習 ・目標設定 ・作業内容確認 ・挨拶、報告 ・職場のマナー ・働く態度			○文机製作 (80) 設計・製図 材料木取り 盛り付け尺・墨付け 仕口加工・組み立て 目止め・塗装・ワックス磨き 金具取り付け			○透視図・詳細図 (33) 和筆等(設計) 平面図 透視図 または 方袖机(1/2縮尺) 平面図 透視図		
5月 (3)	(2) 手作り成形 (4) ① たたら成形 ② ひも作り成形 ③ 電動ろくろによる成型			○職場体験(4日間) (24) ・作業確認、反省 ・報告、連絡、相談 ・日誌の記入			○アクリリック競技大会対策 (40) ・家具職種競技課題 「今年度課題」製作 設計・製図・材料木取り 墨付け・加工・組み立て ・大会反省			○トレース技能検定試験対策 (21)		
6月 (4)	(3) 各製造工程 (2) ① 成形 ② 乾燥 ③ 釉薬 ④ 焼成			○事後学習 (5) ・反省 ・感想 ・お礼状作成			○整理棚製作 (105) 設計・製図 材料木取り 盛り付け尺・墨付け 仕口加工・組み立て 目止め・塗装・ワックス磨き 金具取り付け			I 実技の基本ポイント II 課題図のトースポイント III 用具の使い方と描き方のポイント IV トース作業上の基本的な注意事項 V 実技課題の形式 VI 理論試験の形式		
7月 (2)	11 陶磁器の分類・各種陶磁器の性質 (3) ① 土器 ② 炻器 ③ 陶器 ④ 磁器 ⑥ 特殊陶磁器			(2) 各種陶磁器の性質			○食卓テーブル製作 (90) 設計・製図 材料木取り 盛り付け尺・墨付け 仕口加工・組み立て 目止め・塗装・ワックス磨き 金具取り付け			○オフィス用家具プラン (16) 役員室の家具		
9月 (4)	12 波佐見焼について (6) (1) 波佐見焼の歴史 (2) 波佐見焼の製造工程			13 原料 (4) (1) 可塑性原料 (2) 非可塑性原料 (3) 媒溶原料			○CADによる製図 (35) 基本的な専門用語 AutoCADの基本 起動 部品の作図 図形の編集 寸法記入 ハッチング 回転 図面の印刷 CADによる方袖機の製図			OCADによる製図 (35)		
10月 (4)	14 原料処理と坯土の調整 (4) (1) 粘土質原料の水簸・石質・原料の粉碎 ① 粘土質原料の水簸 ② 石質原料の粉碎 (2) 素地土の調合計算・素地原料混合と坯土の調整 (4) ① 化学組成から鋳物組成を求める ② 素地土の調合計算の実際 ③ 素地原料の混合			(2) 坯土の調整 (2) ① 脱水 ② ねかし ③ 混練								
11月 (4)												
12月 (3)												
1月 (3)												
2月 (3)												
3月 (2)												
	授業時数	35	時間	授業時数	35	時間	授業時数	315	時間	授業時数	105	時間
	単位数	1	単位	単位数	1	単位	単位数	9	単位	単位数	3	単位

▲食育と関連した内容

教科	工業（インテリア）		家庭（ライフデザイン）									
	科目	インテリア計画	課題研究			子どもの発達と保育			ファッション造形			
教科書月	インテリア計画 実教出版					子どもの発達と保育 実教出版			ファッション造形 実教出版			
4月 (3)	○インテリア計画の概要 (15) インテリアの概念 インテリア計画					1 オリエンテーション (1)			「子どもの発達と保育」を学ぶにあたって (1)			(洋裁) 1 ブラウス・シャツの製作 (60)
5月 (3)			2 研究テーマの設定 (2)			1章 子どもの発達の特性 (2)			・型紙づくり ・地直し ・裁断、印付け			
6月 (4)			3 研究計画の策定 (2) ・研究内容に沿った時系列の計画			1節 発達と乳幼児期の意義 (2)			・仮縫い ・補正 ・本縫い			
7月 (2)			4 研究・実践 (27) (下の2つから選択する) ①調査・研究・実験・作品製作 ②職業資格の取得 (1) 家庭科技術検定取得に向けて (2) ワープロ検定取得に向けて			2章 子どもの発達の過程 (9)			2 パンツの製作 (55)			
9月 (4)	○インテリアの造形と心理 (10) 人間の感覚・知的と造形形態 色彩とテクスチャー		5 職場体験 (28) ・事前学習 しおりの記入 目標決め、日程確認 ・職場体験 実習 ・事後学習 振り返り、礼状書き			1節 子どもの発育 (9)			・型紙づくり ・地直し ・裁断、印付け ・仮縫い ・補正 ・本縫い			
10月 (4)	空間の認知 空間行動の諸相 部品とシステム					2 乳幼児の身体的特徴 (7)			3 ジャケット（裏なし）の製作 (80)			
11月 (4)						1 胎児の発育・発達 (9)			・型紙づくり ・地直し ・裁断、印付け ・仮縫い ・補正 ・本縫い			
12月 (3)	○インテリアと人間工学 (10) 人間工学 人体寸法 動作・作業域・動作空間					2 乳幼児の生理的特徴 (7)			4 自由作品 (85)			
1月 (3)	インテリアへの応用 インテリアの安全					3 乳幼児の発達の過程 (4)			スカート パンツ シャツ・ブラウス ワンピース ジャケット 子ども服 被服製作技術検定			
2月 (3)			6 まとめと発表 (10)			3節 人間関係の発達 (4)						
3月 (2)						1 愛着関係の形成 2 人間関係の広がり 3 子どもの人格形成						
						3章 子どもの生活 (7)			(手芸) ししゅう、編み物、織物、小物製作等 (70)			
						1節 生活と養護 (7)						
						1 生活と健康 2 栄養と食事 3 食習慣の形成 4 衣生活と育児用品						
						保育園訪問 (3)						
	授業時数	35	時間	授業時数	70	時間	授業時数	35	時間	授業時数	350	時間
	単位数	1	単位	単位数	2	単位	単位数	1	単位	単位数	10	単位

▲食育と関連した内容

教科	家庭(ライフデザイン)			総合デザイン(学校設定教科)			理容(理容科)					
科目	フードデザイン			キャリアデザイン(総合デザイン)			関係法規・制度			衛生管理		
教科書 月	フードデザイン 実教出版			5訂版 キャリアデザイン概論 雇用問題研究会			関係法規・制度 日本理容美容教育センター			衛生管理 日本理容美容教育センター		
4月 (3)	▲4章 調理の基本 1節 調理とおいしさ (2) 2節 調理操作 (6) (実験・実習を含む) 3節 調味操作 (2)			○働くこととは ・働く人生 (2) ・働く目的 (2) ・生涯時間と働く時間 (2)			関連法規 (3)			2 消毒法各論 (10) ・理学的消毒法 ・化学的消毒法		
5月 (3)				・働くことの3つの意味 (4) ・職場での常識とマナー (6)			学習のまとめと国家試験へ 向けての対策 (32)			・優れた消毒法とその実 施上の注意		
6月 (4)	▲2章 栄養素のはたらきと 食事計画 1節 からだのしくみと食 べ物 (1)			○自分を知る ・自分を知る (4) ・自己理解の方法 (4) ・自己分析 (4)			・衛生行政の概要			3 消毒法実習 (5) ・各種消毒薬 ・理美容所の消毒の実際		
7月 (2)	2節 炭水化物 (1) 3節 脂質 (1) 4節 たんぱく質 (1) 5節 ビタミン (1) 6節 ミネラル (1) 7節 水・その他の物質 (1)			○職業世界を知る ・産業と職業の情報 (3) ・職業の分析 (4)			・理容師法の目的と意義			・理美容所の清潔法の実 際		
9月 (4)	8節 消化と吸収 (2) 9節 食事摂取基準と食事 計画 (2)			○職場実習 ・事前学習 (3)			・理容師法の体系			学習のまとめ及び国家試験 (55) 対策		
10月 (4)				・職場実習 (30)			・用語の定義			・公衆衛生		
11月 (4)				・事後学習 (2)			・理容師			・感染症		
12月 (3)	6章 フードデザイン実習 (14) ・食物調理技術検定 ・調理実習 和風、洋風、中華風な ど						・理容所			・消毒法		
1月 (3)							・立入検査と衛生監視員					
2月 (3)							・違反者に対する行政処分 と罰則					
3月 (2)												
	授業時数	35	時間	授業時数	70	時間	授業時数	35	時間	授業時数	70	時間
	単位数	1	単位	単位数	2	単位	単位数	1	単位	単位数	2	単位

▲食育と関連した内容

教科	理容 (理容科)											
	保健			香粧品化学			文化論			理容技術理論		
科目	理容・美容保健			香粧品化学			理容文化論			理容技術理論1、理容技術理論2		
教科書	日本理容美容教育センター			日本理容美容教育センター			日本理容美容教育センター			日本理容美容教育センター		
月	6. 皮膚と付属器官の疾患 (15)			2章 香粧品用原料			・オリエンテーション (1)			ヘアカラーリング (15)		
4月 (3)	<ul style="list-style-type: none"> 動物による皮膚障害 感染症の皮膚疾患の予防 毛と爪の疾患 皮膚の腫瘍 			7節 香料 (3) 8節 その他の配合成分 (3) 9節 ネイル、まつ毛エクステンション用材料 (3)			1「総論」 (3) 理容と美容の語義、理容と現代社会、文化史の中の理容、理容と造形要素、理容師の仕事の中で			<ul style="list-style-type: none"> ヘアカラーリングの歴史 ヘアカラーリングの効用 染毛剤の種類と原理 毛髪の変化と染毛剤の色の変化 		
5月 (3)				3章 基礎香粧品			2「日本の理容行の歴史」 (5) 理容業の発生、江戸時代の理容業、近代の理容業、現代の理容業			<ul style="list-style-type: none"> 染毛剤の安全と取扱い上の注意 ヘアカラーリングの一例 その他の技法 		
6月 (4)				1節 皮膚清浄用香粧品 (3) 2節 化粧水 (1) 3節 クリーム・乳液 (3) 4節 その他の基礎香粧品 (4)			3「ファッション文化史 (日本編)」 (34) 縄文・弥生・古墳時代 古代 (飛鳥、奈良、平安前期) 中世 (平安末、鎌倉、室町、戦国時代) 近世Ⅰ (戦国末、安土桃山、江戸前期) 近世Ⅱ (江戸時代) 近代 (明治、大正、～昭和20)			理容マッサージ (5) <ul style="list-style-type: none"> マッサージの意義と効果 理容マッサージのマニキュレーション ヘッドマッサージの一例 クリニックマッサージ 		
7月 (2)	学習のまとめおよび国家試験対策 (20)			4章 メイクアップ用香粧品			現代Ⅰ (1945～50年代) 現代Ⅱ (1960～70年代) 現代Ⅲ (1980～90年代) 現代Ⅳ (2000年代以降)			理容クリニック (6) <ul style="list-style-type: none"> ヘアクリニック 毛髪の基礎知識 ヘアチェック、スカルプブチェック メンズウイッグ 		
9月 (4)	<ul style="list-style-type: none"> 人体の構造および機能 皮膚科学 			1節 メイクアップ用香粧品の種類と剤形 (1) 2節 ベースメイクアップ香粧品 (2) 3節 ポイントメイクアップ香粧品 (3)			4「ファッション文化史 (西洋編)」 (25) 古代エジプト 古代ギリシャ・ローマ 古代ゲルマン 中世ヨーロッパ 近世Ⅰ (16世紀) 近世Ⅱ (17世紀) 近世Ⅲ (18世紀) 近代Ⅰ (18世紀末～19世紀初)			ヘアトリートメント (5) <ul style="list-style-type: none"> ヘアトリートメントの種類 ヘアトリートメントの一例 		
10月 (4)				5章 頭皮・毛髪用香粧品			近代Ⅱ (19世紀) 現代Ⅰ (1910～1920) 現代Ⅱ (1930～1940) 現代Ⅲ (～1950) 現代Ⅳ (1960) 現代Ⅴ (1970) 現代Ⅵ (1980) 現代Ⅶ (1990～2010)			スカルプトリートメント (5) <ul style="list-style-type: none"> ベーシックスカルプトリートメントの一例 		
11月 (4)	<ul style="list-style-type: none"> 過去問題の研究 			1節 シャンプー剤 (3) 2節 スタイリング剤 (4) 3節 パーマ剤 (5) 4節 ヘアカラー製品 (7) 5節 育毛剤 (3)			6章 芳香製品と特殊香粧品 (4) 1節 芳香製品 (4) 2節 特殊香粧品 (4)			理容エステティック (10) <ul style="list-style-type: none"> スキンケア フェイシャルケア ネイルケア ハンドケア フットケア 		
12月 (3)				〈付録〉 (7) 香粧品化学を理解するための基礎化学			5「礼装の種類」 (2) 和装 洋装			学習のまとめ及び国家試験対策 (20)		
1月 (3)				理容師国家試験対策 (7)								
2月 (3)												
3月 (2)												
	授業時数	35	時間	授業時数	70	時間	授業時数	70	時間	授業時数	70	時間
	単位数	1	単位	単位数	2	単位	単位数	2	単位	単位数	2	単位

▲食育と関連した内容

教科	理容（理容科）						総合デザイン(学校設定教科)		
科目	理容実習			課題研究			キャリアデザイン（理容）		
教科書 月	理容実習1、理容実習2 日本理容美容教育センター						5訂版 キャリアデザイン概論 雇用問題研究会		
4月 (3)	アイアニング (20) ・持ち方と技法 ・アイアニングの手順	職場実習に向けて ○事前学習 (6) ・目標設定			○働くこととは ・働く人生 (2) ・働く目的 (2) ・生涯時間と働く時間 (2)				
5月 (3)	ヘアカラーリング (35) ・白髪染め ・おしゃれ染め ・フロスティング ・ティッピング ・ストリーキング ・フロントグラデーション	・作業内容確認 ・挨拶、報告 ・職場のマナー ・働く態度			・働くことの3つの意味 (4)				
6月 (4)	理容マッサージ (35) ・ヘッドマッサージ ・クリニックマッサージ	○職場体験（4日間） (24) ・作業確認、反省 ・報告、連絡、相談 ・日誌の記入			・職場での常識とマナー (6)				
7月 (2)	職場実習 (30) ヘアクリニック (15) ・ヘア&スカルプチェック ・ヘアトリートメント	○事後学習 (5) ・反省 ・感想 ・お礼状作成							
9月 (4)	エステティック (10)				○自分を知る ・自分を知る (4)				
10月 (4)	理容師国家試験（実技）への取組 (205)				・自己理解の方法 (4)				
11月 (4)					・自己分析 (4)				
12月 (3)					○職業世界を知る ・産業と職業の情報 (3)				
1月 (3)					・職業の分析 (4)				
2月 (3)									
3月 (2)									
	授業時数	350	時間	授業時数	35	時間	授業時数	35	時間
	単位数	10	単位	単位数	1	単位	単位数	1	単位

▲食育と関連した内容

教科	国語			公民			数学			保健体育		
科目	国語表現			現代社会（理容）			数学活用			体育		
教科書 月	国語表現 改訂版 教育出版			高等学校 改訂版 新現代社会 第一学習社			数学活用 実教出版					
4月 (3)	1 プレゼンテーションの 方法 (9) ・プレゼンテーションの技術 ・プレゼンテーションの実際 ・スライドを使ったプレゼン テーション			第2編 現代の民主政治と政治参加の意義 (8) ・基本的人権と公共の福祉 ・地方自治と住民の福祉 ・選挙制度の現状と課題 ・世論の形成と政治参加			1章 身の回りの数学 (70) 1節 いろいろな場合 の数					
5月 (3)	2 小論文Ⅱ (10) ・要約の方法 ・課題文から問いを見つける ・課題文型小論文の実際			国際政治の動向と日本の役割 (20) ・国家主権と国際法 ・国際連合の役割と課題 ・第二次世界大戦後の国際社会 ・冷戦終結後の国際社会			2節 身の回りの図形			2 選択Ⅰ (12) 器械運動・陸上競技・ 球技・武道・ダンス から1つ選択		
6月 (4)	3 データを読む ・データ型小論文の実際 ・引用と情報源の明示 漢字① (4) 言語① (4)			・核兵器の廃絶と国際平和 ・地域紛争と人種・民族問題 ・国境と領土問題 ・日本の役割と私たちの生き方			3節 数学的な表現の くふう			3 体育理論 (2) 選択種目の歴史、特性、 用語、ルール		
7月 (2)	3 話し合いの方法 (10) ・ブレンストーミング ・ディベートの方法 ・意思決定・合意形成のため の会議			現代の経済社会と私たちの生活 (24) ・市場経済のしくみ ・経済活動と市場経済 ・市場の限界 ・経済の大きさと変動 ・企業的作用			第3章 数学の発展と 人間の活動 (35)			4 水泳 (4)		
9月 (4)	漢字② (4) 言語② (4)			・産業構造の変化と企業 ・金融的作用 ・政府と財政的作用			1節 数と人間			5 体づくり運動 (2) ①体ほぐしの運動 ②体力を高める運動		
10月 (4)	4 エッセイを書く (10) ・エッセイを読む ・エッセイを書く ・作品集作りと相互批評			・財政的作用 ・日本経済の変遷と課題 ・公害対策と環境保全 ・労働者の権利と労働問題 ・社会保障の考え方			2節 図形と人間			6 選択Ⅱ (16) 器械運動・陸上競技・ 球技・武道・ダンス から1つ選択		
11月 (4)	5 物語を作る (10) ・二次創作を楽しむ ・絵から物語を作る ・テーマから物語を作る 漢字③ (4) 言語③ (4)			国際経済の動向と日本の役割 (20) ・国際分業と貿易 ・国際経済体制のあゆみ ・国際収支と為替相場 ・国際経済の動向 ・進む地域経済統合			3節 数学と文化			7 陸上競技 (10) ①長距離走		
12月 (3)	6 メディア・リテラシー (12) ・メディアの特性を知る ・広告というメディアを読む ・情報を編集する 漢字④ (4) 言語④ (4)			・発展途上国の経済と南北問題 ・国際経済のこれから 民主社会に生きる倫理 (18) ・豊かな人生を求めて ・日本人の伝統的な考え方 ・近代西洋社会に見られる考え方						8 体育理論 (2) 選択種目の歴史、特性、 用語、ルール		
1月 (3)	7 社会にはたらきかける (12) 表現 ・地域を知るインタビュー ・地域と関わる一企画を立てる ・地域とつながる表現活動 イベントの実行へ			・近代市民社会から大衆社会へ ・他者とともに生きる ・豊かな社会の実現に向けて 第3編 ともに生きる社会をめざして (15) ・社会保障と消費税 ・震災から復興への道のり ・人口問題と私たちの未来 ・調べ学習						9 選択Ⅲ (12) 器械運動・陸上競技・ 球技・武道・ダンス から1つ選択		
2月 (3)										10 体育理論 (2) 選択種目の歴史、特性、 用語、ルール		
3月 (2)	※「漢字」「言語」は個々の 段階に沿って指導する。											
	授業時数	105	時間	授業時数	105	時間	授業時数	105	時間	授業時数	70	時間
	単位数	3	単位	単位数	3	単位	単位数	3	単位	単位数	2	単位

▲食育と関連した内容

教科	芸術			外国語						情報		
	科目	美術Ⅰ（総合デザイン）			英語会話（総合デザイン）			英語会話（理容）			社会と情報	
教科書 月	高校生の美術1 日本文教出版			SELECT English Conversation I 三省堂			SELECT English Conversation I 三省堂			新・見てわかる社会と情報 日本文教出版		
4月 (3)	・オリエンテーション (1) 見る、感じ取る、考える、表す			○Lesson8 (5) ・道をたずねる ・Challenge!!			○Lesson1 (4) ・興味のあるものを言う ・Challenge!!			第2章 コンピュータを使いこなそう (6) 第1節 コンピュータを使ってみよう		
5月 (3)	・鑑賞 光を捉える (1)			○亜紀と拓の留学日記3 (2) ・アメリカの学校			○Lesson2 (4) ・余暇について話す ・Challenge!! ○Lesson3 (4) ・体調について話す ・Challenge!!			第2節 文書を作成してみよう① (8)		
6月 (4)	・見る、感じ取る、考える、表す～模写を通して～ 模写について 模写したい作品を探す 気になったところを話す 下描き			○Lesson9 (5) ・乗り物での行き方をたずねる ・Challenge!!			○亜紀と拓の留学日記1 (2) ・ホストファミリーの家 ○Lesson4 (4) ・学校について話す ・Challenge!! ○Lesson5 (5) ・天気・気候について話す ・Challenge!!			文書を作成してみよう② (8)		
7月 (2)	色について考える 混色を作る 着彩 確認、修正 描きこみによる完成度追求			○Lesson10 (5) ・ほしいものを買う ・Challenge!!			○Lesson6 (5) ・自分の好みを言う ・Challenge!!			第5章 情報社会のしくみを知ろう (4) 第1節 情報通信ネットワークとコミュニケーション① (6)		
9月 (4)	模写を通しての感想記入 制作作品の鑑賞 合評会			○Lesson11 (5) ・食事を注文する ▲			○亜紀と拓の留学日記2 (2) ・食事と手洗い ○Lesson7 (5) ・都合をたずねる／待ち合わせをする ・Challenge!!			情報通信ネットワークとコミュニケーション② (6)		
10月 (4)				○Lesson12 (5) ・誘う／誘いに応じる ・Challenge!!			○亜紀と拓の留学日記3 (2) ・アメリカの学校 ○Lesson8 (5) ・道をたずねる ・Challenge!!			第4章 情報社会の課題について考えよう (8) 第1節 情報化が社会に及ぼす影響と課題 (8)		
11月 (4)				○Lesson13 (6) ・理由を述べる ・Challenge!!			○Lesson9 (5) ・乗り物での行き方をたずねる ・Challenge!!			第2節 情報セキュリティの確保 (8)		
12月 (3)				○Lesson10 (5) ・ほしいものを買う ・Challenge!!			○Lesson10 (5) ・ほしいものを買う ・Challenge!!			第3節 情報社会における法と個人の責任 (6)		
1月 (3)				○Lesson11 (5) ・食事を注文する ▲ ○亜紀と拓の留学日記4 (2) ・楽しい休日			○Lesson11 (5) ・食事を注文する ▲ ○亜紀と拓の留学日記4 (2) ・楽しい休日			第5章 情報社会のしくみを知ろう (6) 第3節 情報通信ネットワークのしくみ① (6)		
2月 (3)				○Lesson12 (5) ・誘う／誘いに応じる ・Challenge!!			○Lesson12 (5) ・誘う／誘いに応じる ・Challenge!!			情報通信ネットワークのしくみ② (6)		
3月 (2)				○Lesson13 (6) ・理由を述べる ・Challenge!!			○Lesson13 (6) ・理由を述べる ・Challenge!!			第4節 望ましい情報社会を築く (4)		
	授業時数	35	時間	授業時数	35	時間	授業時数	70	時間	授業時数	70	時間
	単位数	1	単位	単位数	1	単位	単位数	2	単位	単位数	2	単位

▲食育と関連した内容

教科	工業（セラミック）			工業（セラミック）								
	課題研究			セラミック実習		セラミック製図		セラミック工業				
教科書月						デザイン製図 実教出版		セラミック工業 実教出版				
4月(3)	1 研究テーマの設定 (20)	年間を通して (24)			12 図面 (10)		15 着色材料 (5)					
5月(3)	2 研究計画の策定				○釉薬かけ、ろう引き、窯詰め、素焼き、本焼、清掃		・日用品 (テープカッター)		(1) 着色材料			
6月(4)	3 作品制作 (26)				9 電動ろくろⅡ (152)		・電化製品		(2) 顔料			
7月(2)	○卒業制作(試作) (図案・製図・素焼き・施釉、焼成・評価)				○日用食器・小物制作(前半)		・車両(自動車)		(3) 色釉			
9月(4)	○卒業制作(本制作) (図案・製図・素焼き・施釉、焼成・評価)				① 決められた大きさ、高さ、厚みの器を作る				(4) 下絵具			
10月(4)					・ 飯碗				(5) 上絵具			
11月(4)					・ 湯呑				16 陶磁器各論 (10)			
12月(3)					・ 皿				(1) 食卓用陶磁器			
1月(3)					・ 蓋合せもの				① 食卓用磁器			
2月(3)					・ 急須				② 食卓用陶器			
3月(2)					② 高台を削り出す				③ 陶磁器製造上生じやすい欠点			
					・ 削り台を作る				(2) 理学用・化学工業用陶磁器			
		・ 同じ厚みで胴を仕上げる				(3) 電気絶縁用陶磁器						
		・ 高台を削る				(4) 建設用陶磁器						
		③ 乾燥				17 ガラスとほうろく (5)						
		④ 仕上げ				(1) ガラス工業の歴史						
		⑤ 素焼き				① 世界のガラス						
		⑥ 下絵付				② 日本のガラス						
		⑦ ろう引き				(2) 原料と製造工程						
		⑧ 施釉				① ガラスの構造						
		⑨ 本焼き				② ガラスの成分と原料						
		⑩ 完成				③ ガラスの性質						
		電動ろくろⅡ (117)				④ 製造工程						
		○ 大物制作(中盤)				(3) 各種のガラス						
		① アイディアスケッチ				(4) ほうろく						
		② 制作計画表				18 耐火物 (5)						
		③ 図面起こし				(1) 耐火物工業の概要						
		④ 制作				① 耐火物の歴史、分類						
		・ トカン作り				② 耐火物の組織と特性						
		・ 成形				(2) 耐火物の用途						
		・ 加工				(3) 耐火物の原料						
		・ 底、高台作り				(4) 耐火物の製造工程						
		仕上げ				(5) 各種の耐火物						
		⑤ 素焼き				19 セメント (10)						
		・ 着色計画				(1) セメント工業の概要						
		・ 下絵付				(2) セメントの製造法						
		⑥ 施釉				(3) セメントの化学と性質						
		⑦ 焼成				(4) 各種のセメント						
		⑧ 仕上げ、高台擦り				(5) セメントの用途						
		⑨ 完成										
		電動ろくろⅡ (92)										
		* 天草粘土による磁器制作(後半)										
		○ 日用食器(小物制作)										
		・ 飯碗、湯呑、皿										
		・ 蓋合せもの ・ 急須										
		○ 大物制作(花器等)										
	授業時数	70	時間	授業時数	385	時間	授業時数	35	時間	授業時数	35	時間
	単位数	2	単位	単位数	11	単位	単位数	1	単位	単位数	1	単位

▲食育と関連した内容

教科		工業（インテリア）										
科目	課題研究			インテリア実習			インテリア製図			インテリア計画		
教科書 月							インテリア製図 実教出版			インテリア計画 実教出版		
4月 (3)	1 研究テーマの設定 (4) 職業に関する研究 プレゼンテーション競技課題製作 研究課題の作品製作			食器戸棚製作 (125) 設計・製図			ホテル用家具 (22) 客室の家具			○インテリア計画の概要 (15) インテリアの概念 インテリア計画		
5月 (3)	2 研究計画の策定 3 研究 ①職業に関する研究 (20) ・就職への準備 ・希望する企業研究 ・聴覚障害と職業			材料木取り 盛り付け尺・墨付け 仕口加工・組み立て 目止め・塗装・ワックス磨き			または オフィスインテリア ロビー 平面図 透視図					
6月 (4)	②プレゼンテーション競技課題製作研究 (16) ・家具職種競技課題 「置き台」 「今年度課題」製作 設計・製図 墨付け・加工 組み立て ・競技大会参加の心得 ・大会反省			金具取り付け			または 建築製図 住宅平面図					
7月 (2)							トレース技能検定試験対策 (13)					
9月 (4)	③研究課題の作品製作 (20) 設計・製図 木取り 墨付け 加工 組み立て 塗装 金具取り付け			整理ダンス製作 (125) 設計・製図 材料木取り 盛り付け尺・墨付け 仕口加工・組み立て 目止め・塗装・ワックス磨き 金具取り付け			I 実技の基本ポイント II 課題図のトレースポイント III 用具の使い方と描き方のポイント IV トレース作業上の基本的な注意事項 V 実技課題の形式 VI 理論試験の形式			○インテリアの造形と心理 (10) 人間の感覚・知的と造形 形態 色彩とテクスチャー 空間の認知 空間行動の諸相 部品とシステム		
10月 (4)							CADによる製図 (35) 基本的な専門用語 AutoCADの基本 部品の作図 図形の編集 寸法記入 ハッチング 回転 図面の印刷 CADによる方袖機の製図					
11月 (4)												
12月 (3)	4 研究発表 (10) ・レポート作成 ・プレゼンテーション資料作成 ・研究発表			自由教材製作 (100) 設計・製図 材料木取り 盛り付け尺・墨付け 仕口加工・組み立て 目止め・塗装・ワックス磨き 金具取り付け						○インテリアと人間工学 (10) 人間工学 人体寸法 動作・作業域・動作空間 インテリアへの応用 インテリアの安全		
1月 (3)												
2月 (3)												
3月 (2)												
	授業時数	70	時間	授業時数	350	時間	授業時数	70	時間	授業時数	35	時間
	単位数	2	単位	単位数	10	単位	単位数	2	単位	単位数	1	単位

▲食育と関連した内容

教科		家庭（ライフデザイン）										
科目	課題研究			子どもの発達と保育			ファッション造形			フードデザイン		
教科書月				子どもの発達と保育 実教出版			ファッション造形 実教出版			フードデザイン 実教出版		
4月 (3)				1 オリエンテーション (1)	2 研究テーマの設定 (2)	3 研究計画の策定 (2)	3章 子どもの生活 2節 子どもの遊び (5) 1 生活と遊び	2 遊びの援助	(洋裁) 1 原型作成 (5)	2 原型より上衣等の製作 (70) ・裏付きベスト ・地直し ・裁断、印付け ・仮縫い ・補正 ・本縫い	▲3章 食品の特徴・表示・安全 1節 食品の特徴と性質 (6) 1 穀類～9 海藻類 (実験・実習を含む)	
5月 (3)	4 研究・実践 (下の3つから選択する) (55) ①調査・研究・実験 ②作品製作			3節 生活習慣の形成 (5) 1 生活習慣の意義 2 基本的な生活習慣 3 社会的な生活習慣		3 裏つきジャケットの製作 (100) ・型紙づくり ・地直し ・裁断、印付け ・仮縫い ・補正 ・本縫い		3節 食品の選択と表示 (2)				
6月 (4)	③職業資格の取得 1) 家庭科技術検定取得に向けて 2) ワープロ検定取得に向けて			4節 健康管理と事故防止 (5) 1 日常の健康管理 2 病気の看病と予防 3 事故の防止と応急手当		4 自由作品 (70) スカート パンツ ワンピース		4節 食品の衛生と安全 (2)				
7月 (2)												
9月 (4)				4章 子どもの保育 (3) 1節 保育の意義と重要性 1 保育とは 2 人間形成と保育 2節 家庭保育と集団保育 (2) 1 家庭保育 2 集団保育 3節 保育の方法 (5) 1 保育者の役割とは 2 指導のポイント								
10月 (4)								▲7章 食育 1節 食育の意義と推進活動 (1)				
11月 (4)						5 自由作品 (70) ジャケット コート スーツ ドレス 被服製作技術検定		▲3章 食品の特徴・表示・安全 (1) 1節 食品の特徴と性質 (5) 10 魚介類 ～19 特別用途食品				
12月 (3)	5 まとめと発表 (10) ①原稿作成 ②プレゼンテーション資料作成			5章 子どもの福祉 (4) 1節 子どもの福祉 (4) 1 児童福祉の理念 2 児童福祉に関する法律 3 児童福祉のための機関・施設		など						
1月 (3)	③発表			2節 子育て支援 (3) 1 社会的支援の必要性 2 児童虐待とその予防 3 これからの子育て支援 4 子育て支援の課題 保育園訪問 (3)		(手芸) ししゅう、編み物、織物、小物製作等 (70)		▲6章 フードデザイン実習 1節 献立作成 (1) 1 献立を考える際の留意点 2 日常食の献立作成 (3)				
2月 (3)								調理実習 (14)				
3月 (2)								食物調理技術検定				
	授業時数	70	時間	授業時数	35	時間	授業時数	385	時間	授業時数	35	時間
	単位数	2	単位	単位数	1	単位	単位数	11	単位	単位数	1	単位

▲食育と関連した内容

教科	総合デザイン(学校設定教科)			理容(理容科)								
	科目	キャリアデザイン(総合デザイン)			理容技術理論			理容実習			課題研究	
教科書 月	5訂版 キャリアデザイン概論 雇用問題研究会			理容技術理論1、理容技術理論2 日本理容美容教育センター			理容実習1、理容実習2 日本理容美容教育センター					
4月 (3)	○職場実習 ・事前学習		(3)	消毒薬の取扱い法 (10)			基礎技術練習 (45)					
5月 (3)	・職場実習		(30)	・基礎知識						・研究課題に応じた制作活動		
6月 (4)	・事後学習		(2)	消毒薬の調整			営業用技術練習 (100)			2 研究計画の策定 (12)		
7月 (2)				理容と接客 (15)			・通常技術 (カッティング) (シェービング) (シャンプー)					
9月 (4)	○就職活動		(10)	・理容業の意義			・特殊技術 (100)			3 ヘアカラーリング及び (30)		
	○採用選考		(5)	・接客法の実際			(ヘアカラー) (パーマメントウエーブ) (ヘアアイロン)			パーマメントセット、 その他の研究		
10月 (4)	○キャリアデザイン ・キャリアデザインとは		(6)	・接客用語演習								
11月 (4)	・キャリアデザインの考え 方と手法		(4)									
12月 (3)				理容と人生設計 (10)								
1月 (3)	・働くとき知っておきたい 法律		(6)				総合技術練習 (70)			4 研究発表 (18)		
	・働くとき知っておきたい 制度		(4)							・発表準備 ・研究発表		
2月 (3)										5 研究発表反省 (5)		
3月 (2)												
	授業時数	70	時間	授業時数	35	時間	授業時数	315	時間	授業時数	70	時間
	単位数	2	単位	単位数	1	単位	単位数	9	単位	単位数	2	単位

▲食育と関連した内容

専攻科 第2学年

No.7

教科	総合デザイン(学校設定教科)		
科目	キャリアデザイン(理容)		
教科書 月	5訂版 キャリアデザイン概論 雇用問題研究会		
4月 (3)	○職場実習 ・事前学習	↓	(3)
5月 (3)	・職場実習		(30)
6月 (4)	・事後学習		(2)
7月 (2)			
9月 (4)	○就職活動		(10)
	○採用選考		(5)
10月 (4)	○キャリアデザイン ・キャリアデザインとは		(6)
11月 (4)	・キャリアデザインの考え 方と手法	(4)	
12月 (3)			
1月 (3)	・働くとき知っておきたい 法律	(6)	
	・働くとき知っておきたい 制度	(4)	
2月 (3)			
3月 (2)			
	授業時数	70	時間
	単位数	2	単位

▲食育と関連した内容

月	行事	本科 第1学年			本科 第2学年			本科 第3学年		
		授業時数	35	時間	授業時数	35	時間	授業時数	35	時間
4月 (3)	1学期始業式・入学式 歓迎遠足 聴力測定	高等部オリエンテーション 学級組織編制・校内見学 年間行事予定	(1) (1) (1)	★年間目標・1学期の目標 ★進路について調べ学習	(1) (2)	★年間目標・1学期の目標 ★卒業後の進路について	(1) (2)			
5月 (3)	新体力テスト 県障害者スポーツ大会	★高校生になって（生徒心得） ★年間目標・1学期の目標 交流及び共同学習事前学習	(1) (1) (1)	★進路選択Ⅰ 地域貢献活動 交流及び共同学習事前学習	(1) (1) (1)	★企業（大学）研究 社会自立に向けて	(3) (1)			
6月 (4)	専1 職場体験・専2 職場実習 本1-Ⅲ就業体験 高総体開会式・陸上競技 交流及び共同学習① 1学期期末考査	スマホ安全教室 交流及び共同学習① 交流及び共同学習事後学習 薬物乱用防止教室	(1) (1) (1) (1)	スマホ安全教室 交流及び共同学習① 交流及び共同学習事後学習 薬物乱用防止教室	(1) (1) (1) (1)	スマホ安全教室 交流及び共同学習① 交流及び共同学習事後学習 薬物乱用防止教室	(1) (1) (1) (1)			
7月 (2)	避難訓練（火災） 薬物乱用防止教室 水泳指導 1学期終業式	平和学習 ★1学期の反省・夏休みの生活	(1) (1)	平和学習 ★1学期の反省・夏休みの生活	(1) (1)	平和学習 ★1学期の反省・夏休みの生活	(1) (1)			
8月	平和学習									
9月 (4)	2学期始業式 開校記念日 聴力測定 九響体育・文化	★2学期の目標 文化祭に向けて ★卒業後の進路Ⅰ	(1) (2) (1)	★2学期の目標 ★進路選択Ⅱ 修学旅行に向けて	(1) (1) (2)	★2学期目標 ★面接に向けて 注意点・マナー・模擬面接 ★働く意義	(1) (2) (1)			
10月 (4)	全国障害者スポーツ大会 （本2）修学旅行	文化祭に向けて 交通安全教室 ★専門学科選択について 地域貢献活動	(1) (1) (1) (1)	修学旅行に向けて 交通安全教室 文化祭に向けて 修学旅行事後学習	(1) (1) (1) (1)	文化祭に向けて 交通安全教室 社会自立に向けてⅠ 地域貢献活動	(1) (1) (1) (1)			
11月 (4)	文化祭 高等学校総合文化祭 交流及び共同学習② 2学期期末考査 本2 職場見学	交流及び共同学習事前学習 交流及び共同学習② 交流及び共同学習事後学習 生徒会役員選挙に向けて	(1) (1) (1) (1)	交流及び共同学習事前学習 交流及び共同学習② 交流及び共同学習事後学習 生徒会役員選挙に向けて	(1) (1) (1) (1)	社会自立に向けてⅡ 交流及び共同学習②	(1) (1)			
12月 (3)	持久走大会、生徒会役員選挙 本1-Ⅲ就業体験・専1 職場実習 避難訓練（火災または不審者） 専2 研修旅行、人権学習 2学期終業式	生徒会役員選挙に向けて 人権学習 ★2学期の反省・冬休みの生活	(1) (1) (1)	生徒会役員選挙に向けて 人権学習 ★2学期の反省・冬休みの生活	(1) (1) (1)	社会自立に向けてⅡ 人権学習 ★2学期の反省・冬休みの生活	(1) (1) (1)			
1月 (3)	3学期始業式 聴力測定 （卒）学年末考査	★3学期目標 予餞会に向けて	(1) (2)	★3学期目標 予餞会に向けて	(1) (2)	★3学期目標 卒業に向けて	(1) (2)			
2月 (3)	課題研究発表会 （在）学年末考査 予餞会	予餞会に向けて 予餞会 卒業証書授与式に向けて	(1) (1) (1)	予餞会に向けて 予餞会 卒業証書授与式に向けて	(1) (1) (1)	卒業に向けて 予餞会 卒業証書授与式に向けて ★学校生活を振り返って	(2) (1) (1) (1)			
3月 (2)	卒業・修了証書授与式 理容師養成施設卒業式 修了式	★卒業後の進路Ⅱ ★1年間を振り返って	(1) (1)	★進路選択Ⅲ ★1年間を振り返って	(1) (1)	最後のLHR	(1)			
		授業時数	35	時間	授業時数	35	時間	授業時数	35	時間
		単位数	1	単位	単位数	1	単位	単位数	1	単位

★：キャリア教育と関連した内容

▲：食育と関連した内容

月	行事	専攻科 第1学年			専攻科 第2学年		
		授業時数	35	時間	授業時数	35	時間
4月 (3)	1学期始業式・入学式 歓迎遠足 聴力測定	★年間目標・1学期の目標 (1)	(1)		★年間目標・1学期の目標 (1)	(1)	
5月 (3)	新体力テスト 県障害者スポーツ大会	★専攻科生として (1) ・専攻科の目的、意味 ・身に付けたい力 など 地域貢献活動について (1) 壮行会に向けて (2)	(1)		★就職活動の実際 (4) ・履歴書の書き方 ・求職票の書き方 ・面接での注意点 ・面接でのマナー など	(4)	
6月 (4)	専1 職場体験・専2 職場実習 本1-Ⅲ就業体験 高総体開会式・陸上競技 交流及び共同学習① 1学期期末考査	スマホ安全教室 (1) 交流及び共同学習① (1) 交流及び共同学習事後学習 (1) 薬物乱用防止教室 (1)	(1)		スマホ安全教室 (1) 交流及び共同学習① (1) 交流及び共同学習事後学習 (1) 薬物乱用防止教室 (1)	(1)	
7月 (2)	避難訓練（火災） 薬物乱用防止教室 水泳指導 1学期終業式	平和学習 (1) ★1学期の反省・夏休みの生活 (1)	(1)		平和学習 (1) ★1学期の反省・夏休みの生活 (1)	(1)	
8月	平和学習						
9月 (4)	2学期始業式 開校記念日 聴力測定 九響体育・文化	★2学期の目標 (1) 壮行会に向けて (2) 研修旅行に向けて (1)	(1)		★2学期の目標 (1) 文化祭に向けて (2) ★就職活動の実際 (1) ・障害者求職登録の仕方	(1)	
10月 (4)	全国障害者スポーツ大会 （本2）修学旅行	研修旅行に向けて (1) 交通安全教室 (1) ★職場実習に向けて (1) 地域貢献活動 (1)	(1)		文化祭に向けて (1) 交通安全教室 (1) 研修旅行に向けて (1) ★就職活動の実際 (1) ・面接に向けて	(1)	
11月 (4)	文化祭 高等学校総合文化祭 交流及び共同学習② 2学期期末考査 本2 職場見学	研修旅行に向けて (1) ★職場実習で学んだこと (1) ★就職活動に向けて (2) ・目標、計画を立てる	(1)		研修旅行に向けて (2) ★社会生活に向けて (2) ・生活に必要な手続き ・社会保障	(2)	
12月 (3)	持久走大会、生徒会役員選挙 本1-Ⅲ就業体験・専1 職場実習 避難訓練（火災または不審者） 専2 研修旅行、人権学習 2学期終業式	研修旅行に向けて (1) 人権学習 (1) ★2学期の反省・冬休みの生活 (1)	(1)		研修旅行事後学習 (1) 人権学習 (1) ★2学期の反省・冬休みの生活 (1)	(1)	
1月 (3)	3学期始業式 聴力測定 （卒）学年末考査	★3学期目標 (1) 予餞会に向けて (1) 修了証書授与式に向けて (1)	(1)		★3学期目標 (1) 予餞会に向けて (1) ★専攻科修了に向けて (1)	(1)	
2月 (3)	課題研究発表会 （在）学年末考査 予餞会	予餞会に向けて (1) 予餞会 (1) 修了証書授与式に向けて (1)	(1)		★専攻科修了に向けて (1) 予餞会 (1) 地域貢献活動 (1) ★学校生活を振り返って (1)	(1)	
3月 (2)	卒業・修了証書授与式 理容師養成施設卒業式 修了式	★研修旅行に向けて (1) ★1年間を振り返って (1)	(1)		最後のLHR (1)	(1)	
		授業時数	35	時間	授業時数	35	時間
		単位数	1	単位	単位数	1	単位

★：キャリア教育と関連した内容 ▲：食育と関連した内容

高等部 自立活動の6区分27項目と3つの柱の関連及び指導内容例

聴覚障害による学習上又は生活上の困難を主体的に改善するため、コミュニケーション・障害認識・社会自立について指導目標を設定し、これらの達成を目指す。

ろう教育の観点である本校独自の3つの柱を使って実態を把握するとともに、特別支援学校学習指導要領に示された「自立活動の内容」6区分27項目に即して整理し、中心課題を導き出す。中心課題より個々の生徒に必要な項目を選定し、それらを相互に関連付けて指導内容を設定する。その際、「指導内容例」を参考にして、個別の指導計画を作成する。

高等部自立活動の指導目標及び6区分27項目と柱の関連		指導内容例
コミュニケーション	<p>多様な感覚や手段を活用しながら情報や相手の意図を理解し、状況に応じて自分の考えを適切に伝える力を育てる。</p> <p>1 健康の保持 (4)障害の特性の理解と生活環境の調整に関すること</p> <p>2 心理的な安定 (3)障害による学習上又は生活上の困難を改善・克服する意欲に関すること</p> <p>3 人間関係の形成 (2)他者の意図や感情の理解に関すること</p> <p>4 環境の把握 (4)感覚を統合的に活用した周囲の状況についての把握と状況に応じた行動</p> <p>6 コミュニケーション (1)コミュニケーションの基礎的能力に関すること (2)言語の受容と表出に関すること (3)言語の形成と活用に関すること (4)コミュニケーション手段の選択と活用に関すること (5)状況に応じたコミュニケーションに関すること</p>	<p>コミュニケーションの前提に関すること</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分の聴力と聞こえ方 ・どんな困難さがあるか ・環境や騒音の影響について ・聞く態度、視線、表情 ・障害特性の説明と支援の依頼 ・日本語の力（語彙、文法、慣用句等） ・状況や相手に応じたコミュニケーション手段の判断と選択 <p>コミュニケーションのスキルに関すること</p> <ul style="list-style-type: none"> ・音声言語（聴覚活用、読話、発音等） ・書記言語（文章読解、作文、筆談等） ・手話言語（手話・指文字の読み取りと表現） ・その他（ICT等コミュニケーションツールの活用、挨拶、言葉遣い、敬語、雑談力等） ・自分の理解に誤りがないかの確認 ・相手に適切に伝わったかの確認
	<p>自分の障害や保有する聴力の有効活用について理解を深め、社会生活上の困難を知り、自ら改善・行動する態度及び生活習慣を育てる。</p> <p>1 健康の保持 (2)病気の状態の理解と生活管理に関すること (3)身体各部の状態の理解と養護に関すること (4)障害の特性の理解と生活環境の調整に関すること</p> <p>2 心理的な安定 (3)障害による学習上又は生活上の困難を改善・克服する意欲に関すること</p> <p>3 人間関係の形成 (2)他者の意図や感情の理解に関すること</p> <p>4 環境の把握 (1)保有する感覚の活用に関すること (3)感覚の補助及び代行手段の活用に関すること (4)感覚を総合的に活用した周囲の状況についての把握と状況に応じた行動に関すること (5)認知や行動の手掛かりとなる概念の形成に関すること</p> <p>6 コミュニケーション (4)コミュニケーション手段の選択と活用に関すること (5)状況に応じたコミュニケーションに関すること</p>	<p>聴覚障害の理解に関すること</p> <ul style="list-style-type: none"> ・耳のしくみと聴覚障害の基礎知識 ・補装具（補聴器や人工内耳）のしくみと管理 ・補聴援助システムやICT機器の活用 <p>自己の理解に関すること</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分の聴力と聞こえ方（みみBOOKの活用） ・保有する聴力の有効活用（補装具の管理） ・自分と他の聴覚障害者との違い ・学習上又は生活上の困難さ ・いろいろなコミュニケーション手段 ・他者から見た自分 ・適切な行動や生活習慣（自己コントロール） <p>聴覚障害者（ろう者）の歴史や文化に関すること</p> <ul style="list-style-type: none"> ・聴覚障害者（ろう者）の歴史 ・ろう文化 ・各界で活躍する聴覚障害者（ろう者）
障害認識	<p>聞こえる人が中心となっている社会において、自立した生活を送るために必要な知識やスキルを身に付け、社会の一員としてよりよく生きる力を育てる。</p> <p>1 健康の保持 (1)生活のリズムや生活習慣の形成に関すること (2)病気の状態の理解と生活管理に関すること (4)障害の特性に理解と生活環境の調整に関すること</p> <p>2 心理的な安定 (2)状況の理解と変化への対応に関すること (3)障害による学習上又は生活上の困難を改善・克服する意欲に関すること</p> <p>3 人間関係の形成 (2)他者の意図や感情の理解に関すること (3)自己の理解と行動の調整に関すること (4)集団への参加の基礎に関すること</p> <p>4 環境の把握 (2)感覚や認知の特性についての理解と対応に関すること (4)感覚を総合的に活用した周囲の状況についての把握と状況に応じた行動に関すること</p> <p>5 身体の動き (5)作業に必要な動作と円滑な遂行に関すること</p> <p>6 コミュニケーション (4)コミュニケーション手段の選択と活用に関すること (5)状況に応じたコミュニケーションに関すること</p>	<p>自立した生活に関すること</p> <ul style="list-style-type: none"> ・衣食住を整える ・タイムマネジメント、スケジュール管理 ・病気の予防や通院時の対応 ・新聞、インターネット等を使った情報収集 ・災害対応のための機器の活用やコミュニケーション ・メモの活用、メール等連絡手段の活用 ・社会生活に必要な知識（常識）やスキル（冠婚葬祭、マナー、「暗黙の了解」等） <p>社会参加に必要なふるまいに関すること</p> <ul style="list-style-type: none"> ・職場における自己理解、自己の客観視 ・社会人として必要な知識や礼儀 ・他者との適切な距離感（SST） ・働きやすい職場にするために <p>福祉制度に関すること</p> <ul style="list-style-type: none"> ・身体障害者手帳の管理と活用 ・福祉サービスと申請方法
	<p>1 健康の保持 (1)生活のリズムや生活習慣の形成に関すること (2)病気の状態の理解と生活管理に関すること (4)障害の特性に理解と生活環境の調整に関すること</p> <p>2 心理的な安定 (2)状況の理解と変化への対応に関すること (3)障害による学習上又は生活上の困難を改善・克服する意欲に関すること</p> <p>3 人間関係の形成 (2)他者の意図や感情の理解に関すること (3)自己の理解と行動の調整に関すること (4)集団への参加の基礎に関すること</p> <p>4 環境の把握 (2)感覚や認知の特性についての理解と対応に関すること (4)感覚を総合的に活用した周囲の状況についての把握と状況に応じた行動に関すること</p> <p>5 身体の動き (5)作業に必要な動作と円滑な遂行に関すること</p> <p>6 コミュニケーション (4)コミュニケーション手段の選択と活用に関すること (5)状況に応じたコミュニケーションに関すること</p>	<p>自立した生活に関すること</p> <ul style="list-style-type: none"> ・衣食住を整える ・タイムマネジメント、スケジュール管理 ・病気の予防や通院時の対応 ・新聞、インターネット等を使った情報収集 ・災害対応のための機器の活用やコミュニケーション ・メモの活用、メール等連絡手段の活用 ・社会生活に必要な知識（常識）やスキル（冠婚葬祭、マナー、「暗黙の了解」等） <p>社会参加に必要なふるまいに関すること</p> <ul style="list-style-type: none"> ・職場における自己理解、自己の客観視 ・社会人として必要な知識や礼儀 ・他者との適切な距離感（SST） ・働きやすい職場にするために <p>福祉制度に関すること</p> <ul style="list-style-type: none"> ・身体障害者手帳の管理と活用 ・福祉サービスと申請方法
社会自立	<p>1 健康の保持 (1)生活のリズムや生活習慣の形成に関すること (2)病気の状態の理解と生活管理に関すること (4)障害の特性に理解と生活環境の調整に関すること</p> <p>2 心理的な安定 (2)状況の理解と変化への対応に関すること (3)障害による学習上又は生活上の困難を改善・克服する意欲に関すること</p> <p>3 人間関係の形成 (2)他者の意図や感情の理解に関すること (3)自己の理解と行動の調整に関すること (4)集団への参加の基礎に関すること</p> <p>4 環境の把握 (2)感覚や認知の特性についての理解と対応に関すること (4)感覚を総合的に活用した周囲の状況についての把握と状況に応じた行動に関すること</p> <p>5 身体の動き (5)作業に必要な動作と円滑な遂行に関すること</p> <p>6 コミュニケーション (4)コミュニケーション手段の選択と活用に関すること (5)状況に応じたコミュニケーションに関すること</p>	<p>自立した生活に関すること</p> <ul style="list-style-type: none"> ・衣食住を整える ・タイムマネジメント、スケジュール管理 ・病気の予防や通院時の対応 ・新聞、インターネット等を使った情報収集 ・災害対応のための機器の活用やコミュニケーション ・メモの活用、メール等連絡手段の活用 ・社会生活に必要な知識（常識）やスキル（冠婚葬祭、マナー、「暗黙の了解」等） <p>社会参加に必要なふるまいに関すること</p> <ul style="list-style-type: none"> ・職場における自己理解、自己の客観視 ・社会人として必要な知識や礼儀 ・他者との適切な距離感（SST） ・働きやすい職場にするために <p>福祉制度に関すること</p> <ul style="list-style-type: none"> ・身体障害者手帳の管理と活用 ・福祉サービスと申請方法

月	行事	本科 第1学年			本科 第2学年			本科 第3学年		
		< 常の自立活動 > (35)			< 常の自立活動 > (35)			< 常の自立活動 > (35)		
4月 (3)	1 学期始業式・入学式 歓迎遠足 聴力測定	生徒個々について、個別の 指導計画により指導する。(35)			生徒個々について、個別の 指導計画により指導する。(35)			生徒個々について、個別の 指導計画により指導する。(35)		
5月 (3)	新体力テスト 県障害者スポーツ大会									
6月 (4)	専1 職場体験・専2 職場実習 本1-Ⅲ就業体験 高総体開会式・陸上競技 交流及び共同学習① 1 学期期末考査									
7月 (2)	避難訓練(火災) 薬物乱用防止教室 水泳指導 1 学期終業式									
8月	平和学習									
9月 (4)	2 学期始業式 開校記念日 聴力測定 九響体育・文化									
10月 (4)	全国障害者スポーツ大会 (本2) 修学旅行									
11月 (4)	文化祭 高等学校総合文化祭 交流及び共同学習② 2 学期期末考査 本2 職場見学									
12月 (3)	持久走大会、生徒会役員選挙 本1-Ⅲ就業体験・専1 職場実習 避難訓練(火災または不審者) 専2 研修旅行、人権学習 2 学期終業式									
1月 (3)	3 学期始業式 聴力測定 (卒) 学年末考査									
2月 (3)	課題研究発表会 (在) 学年末考査 予餞会									
3月 (2)	卒業・修了証書授与式 理容師養成施設卒業式 修了式									
		授業時数	70	時間	授業時数	70	時間	授業時数	70	時間
		単位数	2	単位	単位数	2	単位	単位数	2	単位

月	行事	専攻科 第1学年			専攻科 第2学年		
		<帯の自立活動> (35)			<帯の自立活動> (35)		
4月 (3)	1学期始業式・入学式 歓迎遠足 聴力測定	生徒個々について、個別の 指導計画により指導する。(35)			生徒個々について、個別の 指導計画により指導する。(35)		
5月 (3)	新体力テスト 県障害者スポーツ大会						
6月 (4)	専1 職場体験・専2 職場実習 本1-Ⅲ就業体験 高総体開会式・陸上競技 交流及び共同学習① 1学期期末考査						
7月 (2)	避難訓練(火災) 薬物乱用防止教室 水泳指導 1学期終業式						
8月	平和学習						
9月 (4)	2学期始業式 開校記念日 聴力測定 九響体育・文化						
10月 (4)	全国障害者スポーツ大会 (本2) 修学旅行						
11月 (4)	文化祭 高等学校総合文化祭 交流及び共同学習② 2学期期末考査 本2 職場見学						
12月 (3)	持久走大会、生徒会役員選挙 本1-Ⅲ就業体験・専1 職場実習 避難訓練(火災または不審者) 専2 研修旅行、人権学習 2学期終業式						
1月 (3)	3学期始業式 聴力測定 (卒) 学年末考査						
2月 (3)	課題研究発表会 (在) 学年末考査 予餞会						
3月 (2)	卒業・修了証書授与式 理容師養成施設卒業式 修了式						
		授業時数	70	時間	授業時数	70	時間
		単位数	2	単位	単位数	2	単位